

# 幼児期の教育と小学校教育の 円滑な接続の具現化に関する研究

—低学年の発達の特徴に応じた指導の工夫・改善とその推進体制作り—

## 《補助資料目次》

【補助資料1】「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（花巻市保幼小ブロック会議）の結果	1
【補助資料2】質問紙「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（花巻市保幼小ブロック会議）	3
【補助資料3】平成30年度作成湯本小学校第1学年単元配列表	5
【補助資料4】平成31年度湯本小学校第1学年スタートカリキュラム（週計画）	6
【補助資料5】保育参観の手引き	11
【補助資料6】第1学年算数科学習指導案（事前研究会）	12
【補助資料7】「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（湯本小学校）の結果	15
【補助資料8】質問紙「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（湯本小学校）	22
【補助資料9】合科的な指導（国語科・生活科・音楽科）「どうぞよろしくの会」の概要	28
【補助資料10】国語科「あいうえおうたであそぼう」の概要	29
【補助資料11】第1学年算数科学習指導案（公開研究会）	30
【補助資料12】幼保活動経験連絡シート	33
【補助資料13】「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（幼保職員）の結果	34
【補助資料14】質問紙「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（幼保職員）	37
【補助資料15】第1回保幼小交流会指導案	39
【補助資料16】第2回保幼小交流会指導案	42
【補助資料17】令和元年度湯本ブロック保幼小連携年間反省	47
【補助資料18】平成31年度湯本小学校第1学年スタートカリキュラム（週計画）見直し後	49
【補助資料19】平成31年度湯本小学校第2学年単元配列表	54
【補助資料20】平成31年度湯本小学校第3学年単元配列表	55
【補助資料21】幼小接続運営計画	57
【補助資料22】1年生児童についての保護者アンケート結果	59

令和2年3月  
岩手県立総合教育センター  
教科領域教育担当  
吉田 澄江  
福田 勝雄  
早川 貴之  
及川 伸也

【補助資料1】「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（花巻市保幼小ブロック会議）の結果

I アンケート調査の概要

1	調査名	幼保小の円滑な接続に関するアンケート
2	目的	幼保小の接続への取組状況の実態を調査する。
3	期日	アンケート用紙配付・説明・回収 平成31年4月11日（木）
4	対象	花巻市内小学校保幼小連携担当教員 19名 花巻市内幼児教育施設保幼小連携担当者 44名
5	方法	質問紙法
6	内容	【補助資料2】参照

II 調査結果

保幼小の円滑な接続に関するアンケート（小学校用）

	職名	担任学年	1学年 担任経 験年数	スタカリの内容					昨年度と今年度のスタカリ					大切にしたいこと	考えていること困っていること
				ア	イ	ウ	エ	オ	ア	イ	ウ	エ	オ		
1	教諭	1,2	1	1	1		1	1			1	1	保育園との引継ぎ 自己決定 上学年とのかかわり	個を大切にして複式のよさを生かす	
2	教諭	1	1	1	1	1	1	1				1	活動を細分化 新しいルールをみんなで考える	大人びた子への対応の模索	
3	教諭	特支1	1	1	1					1				無認可保育園との連携	
4	教諭	1	2	1	1	1				1			子供の実態把握 意欲を高め慣れさせること		
5	教諭	1	3	1	1				1				出来たと見える内容		
6	教諭	1	3		1	1		1	1				内容を見通す		
7	教諭	1	3	1			1	1			1		就学以前の経験や育てられた力を土台にする		
8	教諭	1	5	1			1		1	1	1	1	柔軟な接続		
9	教諭	特支1,2	5					1				1	安心、健康、楽しさ、やる気	全校で同じ内容にならざるを得ない現状	
10	教諭	1	5	1	1				1				無理のない保幼小の接続	スタートカリキュラムについて知る機会	
11	教諭	1	5	1			1	1		1			子供の様子を見ながら計画を立てる		
12	教諭	1	6	1		1		1			1		特性を理解し主体性を引き出す	引継ぎの姿と入学当初の姿とのギャップ	
13	教諭		6	1	1	1	1		1	1			学校が楽しいと思わせる 児童の意欲が満たされる活動	保育園や幼稚園の体験とつなげる活動時間が十分とれない	
14	教諭	1	7	1	1	1		1	1				保育園との交流	前年度の引継ぎ	
15	教諭	1	7	1	1			1	1				出来たと見える内容	見通しをもつ	
16	教諭	1	7	1	1			1	1				無理なく慣れる うまくできなくて当たり前	昔から自分が大切にしていることと同じ	
17	教諭	1	7		1	1			1	1			つながりと活動の重要性 環境づくり	学習規律につながる内容が指導になりがち	
18	教諭	1	7	1	1				1			1	子供の意欲（ほめる）		
19	教諭	1	10	1	1	1			1				小学校の生活や活動、学習につなげる		
				16	14	8	6	10	10	10	2	4	6		
				84%	74%	42%	32%	53%	53%	53%	11%	21%	32%		

保幼小の円滑な接続に関するアンケート（幼児教育施設用）

No.	職名	担当 年齢	年長担任 経験年数	小学校との接続				
				ア	イ	ウ	エ	オ
1	主査	5	0	1	1			
2	保育士	5	0	1	1	1	1	
3	保育士	5	0	1	1	1	1	1
4	保育士	5	0	1	1	1	1	
5	教諭	5	0	1	1			
6	保育士	5	1	1	1			
7	保育士	4	1	1	1	1		
8	保育士	5	1	1	1	1	1	
9	主任	5	1	1	1	1		
10	保育士	5	1	1	1	1		
11	保育士	5	1	1	1			
12	保育士	5	1	1	1			
13	主任保育士	5	1	1	1	1	1	1
14	保育士	5	2	1	1	1	1	1
15	主任	4,5	2	1	1	1	1	1
16	副主幹保育教諭	5	2	1	1	1		
17	保育教諭	5	2	1	1	1		
18	保育士	5	2	1	1	1	1	
19	主任教諭	5	2	1	1	1	1	1
20	主任保育士	5	2	1	1	1	1	1
21		5	2	1	1	1	1	1
22	保育士	4,5	3	1	1	1	1	1
23	保育士	4,5	3	1	1	1		
24	主査	3,5	3	1	1	1	1	
25	幼稚園教諭	5	3	1	1	1	1	1
26	保育士	5	3	1	1	1		
27		5	3	1	1	1		
28	副主任保育士	5	4	1	1	1		
29	保育士	4,5	4	1	1	1	1	1
30	指導保育教諭		5	1	1	1		
31	主査	3,4,5	5	1	1	1		
32	教諭	5	5	1	1	1	1	1
33		4,5	6	1	1	1	1	1
34		5	6	1	1			
35		4,5	7	1	1	1		
36	保育士	5	7	1	1	1	1	1
37	主任保育士	3,4,5	10	1	1	1	1	1
38	主任保育士	3	10	1	1			
39	主任	5	10	1	1			
40	副主任保育士	5	11	1	1			
41	主査(幼稚園教諭)	5	11	1	1	1	1	1
42	主任保育士		12	1	1	1	1	1
43	主任	3	13	1	1	1	1	1
44		4,5	20	1	1	1	1	1
				44	43	30	20	15
				100%	98%	68%	45%	34%

【補助資料2】質問紙「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（花巻市保幼小ブロック会議）

保幼小の円滑な接続に関するアンケート（小学校用）

総合教育センター 幼小接続研究担当

◆あなた自身のことについてお答えください。

1	お名前	
2	所属校	
3	職名・担任学年	
4	1学年担任の経験回数 (昨年度までの経験)	

◆スタートカリキュラムに関することについてお答えください。

5	スタートカリキュラムの内容について、あてはまるものに○を付けてください。(複数可)
ア	小学校の日常生活に慣れるための活動を多く取り入れている
イ	小学校の学習規律につながる活動を多く取り入れている
ウ	小学校の学習内容につながる活動を多く取り入れている
エ	幼稚園等での経験を子供に聞き、それにつながる活動を多く取り入れている
オ	子供が考えたり判断したりする活動を多く取り入れている

6	昨年度と今年度のスタートカリキュラムについて、あてはまるものに○を付けてください。(複数可)
ア	昨年度と今年度のスタートカリキュラムで内容に大きな変更点はない
イ	昨年の担当者からの引き継ぎを受け、今年度内容を見直している
ウ	校内での協議等を受け、今年度内容を見直している
エ	域内の幼稚園・保育園等からの情報を受け、今年度内容を見直している
オ	自分自身の経験や感覚により、今年度内容を見直している

7	スタートカリキュラムを実施するに当たって、大切にしたいことは何ですか。(自由記述)

8	スタートカリキュラムを実施するに当たって、考えていること、困っていることなどがありましたらお書きください。(自由記述)

アンケートは以上です。このアンケートの回答結果は匿名として扱います。集計結果は研究発表会等で公表する場合があります。ご協力ありがとうございました。

◆あなた自身のことについてお答えください。

1 お名前	
2 所属園	
3 職名・担当年齢	
4 年長担任の経験回数 (昨年度までの経験)	

◆域内の幼小接続に関することについてお答えください。

5 小学校との接続について、あてはまるものに○を付けてください。(複数可)
ア 小学校の様子を見に行く機会がある
イ 卒園前に、園での子供の様子や情報を小学校に伝える機会がある
ウ 入学後に、小学校での子供の様子を見て、変化や成長の様子を伝える機会がある
エ 小学校のスタートカリキュラムの内容を知る機会がある
オ 小学校のスタートカリキュラムを踏まえて園での教育の在り方を協議する機会がある

6 幼小接続において、大切にしたいことは何ですか。(自由記述)

7 幼小接続を進めるに当たって、考えていること、困っていることなどがありましたらお書きください。(自由記述)

アンケートは以上です。このアンケートの回答結果は匿名として扱います。集計結果は研究発表会等で公表する場合があります。ご協力ありがとうございました。



【補助資料4】平成31年度湯本小学校第1学年スタートカリキュラム（週計画）

第 1 週	テーマ	がっこうだいすき					
	ねらい	1年生になったことや新しい出会いを喜び、楽しい気持ちで過ごす。					
	月日	4月1日(月)	4月2日(火)	4月3日(水)	4月4日(木)	4月5日(金)	4月6日(土)
	始業前						
	朝活動						
	朝の会						
	1校時						
	2校時						入学式 ・靴箱、ロッカー、座席 ・返事、起立、礼 学行
	業間休み						
	3校時						今日から1年生 ・担任紹介 学活
	4校時						
	昼休み						
	5校時						
	放課後						
	週時数	/					2
	国語						
	書写						
	算数						
	生活						
	音楽						
	体育						
	図工						
	道徳						
	学活						
	学行						
	児行						
	教行						

第	テーマ	がっこうだいすき				
2	ねらい	1年生になったことや新しい出会いを喜び、楽しい気持ちで過ごす。				
週	月日	4月8日(月)	4月9日(火)	4月10日(水)	4月11日(木)	4月12日(金)
始業前		・ランドセルをロッカーへ ・読書・お絵描き等		・ランドセル・提出物 ・読書・お絵描き等		
朝活動		【にこにこタイム】 おちたおちた 先生の紹介		全校朝会 ・集合・整列 ・学校の約束		【にこにこタイム】 うたでさんぼ てとてであいさつ
朝の会				【にこにこタイム】 じゃんけんぼん	【にこにこタイム】 ぞうさんのさんぼ	1年生を迎える会の歌
1校時	音楽	うたでさんぼ さんぼ		音楽 じゃんけん列車 ・並び方	音楽 てとてであいさつ 1年生を迎える会の歌	音楽
	生活	すたあとぶつく ・トイレ・流し場		学活 学校のきまり(全校朝 会の確認)	国語 あさ ・いろいろな隊形で	国語 どんなおはなしか 紙芝居 ・火災時の避難
	学活					
2校時	生活	すたあとぶつく ・絵本 ・ランドセル ・道具箱(教科書) ・提出物 ・配布物・連絡帳 ・掃りの準備		図工 どんどんかくのはたの しいな	道徳 あかるいあいさつ	学活 避難訓練 ・放送を聞く ・整列 ・移動
	学活	すたあとぶつく ・靴箱(・傘立て)		生活 すたあとぶつく ・道具箱		
業間休み						
3校時		下校指導① ・靴箱(・傘立て)		下校指導②	下校指導③	生活 たのしいきゆうしよく ・配膳室にいこう ・栄養士の先生こんに ちは ・歯磨き
4校時						生活 すたあとぶつく ・おいしい給食
昼休み						
5校時						下校準備 ・週末持ち帰り
放課後						
週時数	10	2		2	2	4
国語	1 1/3					
書写	0					
算数	0					
生活	3 1/3					
音楽	1 2/3					
体育	0					
図工	2/3					
道徳	1					
学活	2					
学行	0					
尻行	0					
教行	0					

第 3 週	テーマ	がっこうだいすき					
	ねらい	先生や友達とふれあい仲良く過ごす。					
	月日	4月15日(月)	4月16日(火)	4月17日(水)	4月18日(木)	4月19日(金)	4月20日(土)
始業前							
朝活動		【にこにこタイム】 うたでさんぽ 1年生を迎える会の歌	【にこにこタイム】 うたでさんぽ 1年生を迎える会の歌	児童朝会	【にこにこタイム】 てとてであいさつ		【にこにこタイム】 もうじゅうがりにいこうよ
朝の会		朝の会をしよう		【にこにこタイム】 1年生を迎える会の歌 朝の会をしよう			【にこにこタイム】 てとてであいさつ 朝の会をしよう
1校時		音楽	生活	音楽	音楽	生活	生活
		生活	算数	国語	国語	算数	算数
		学活					
2校時		学行	国語	生活	国語	国語	国語
				音楽	図工		音楽
				国語			生活
業間休み							
3校時		生活	体育	児行	生活	生活	生活
		国語	音楽		体育		
4校時		生活	生活	生活	生活	生活	生活
昼休み							
5校時		下校準備	下校準備	下校準備	下校準備	下校準備	下校準備
放課後							
週時数	22	4	4	4	4	4	2
国語	5						
書写	0						
算数	2						
生活	8 2/3						
音楽	2 1/3						
体育	1						
図工	2/3						
道徳	0						
学活	1/3						
学行	1						
児行	1						
教行	0						

第 4 週	テーマ	がっこうだいすき				
	ねらい	学校にいる人や施設に関心を持つ。				
	月日	4月22日(月)	4月23日(火)	4月24日(水)	4月25日(木)	4月26日(金)
始業前						
朝活動			【ここにコタイム】	【ここにコタイム】		【ここにコタイム】
朝の会						
1校時			国語 どんなおはなしかな 絵本読み聞かせ	国語 ひらがなをかこう	国語 うたにあわせてあいう えお	国語 うたにあわせてあいう えお
			図工 おひさまにここに	学活 道路をわたろう	国語 ひらがなをかこう	国語 ひらがなをかこう
2校時			図工 おひさまにここに	学行 交通安全教室 【関連】	生活 ともだちとがっこうをた んけんしよう	学行 視力・聴力検査
			学活 こんな1年生になりたい な			
			生活 みんなでがっこうをあ るこう			
業間休み						
3校時			生活 みんなでがっこうをあ るこう ・2年生と 朝顔の種	生活 ともだちとがっこうをた んけんしよう	体育 固定施設・遊具遊び 鬼遊び かけっこ	生活 図書室に行こう 本を借りよう
						学活
4校時			生活 みつけたことを はな そう	算数 なかまづくりとかず	算数 なかまづくりとかず	学活 連休の過ごし方
			学活 おいしい給食	学活 おいしい給食	学活 おいしい給食	学活 おいしい給食
昼休み						
5校時					図工	道徳 はりきり1年生 今週も頑張ったね
放課後			(家庭訪問)	(家庭訪問)		(保幼少連絡会)
週時数	18		4	4	5	5
国語	3					
書写	0					
算数	1 1/3					
生活	4 1/3					
音楽	0					
体育	1					
図工	2					
道徳	1					
学活	3 1/3					
学行	2					
見行	0					
教行	0					

第 5 週	テーマ	がっこうだいすき				
	ねらい	学校のきまりを確かめながら友達と一緒にがんばろうとする。				
週	月日	5月6日(月)	5月7日(火)	5月8日(水)	5月9日(木)	5月10日(金)
始業前						
朝活動			【にこにこタイム】 うたでさんぽ 1年生を迎える会の歌	全校朝会		
朝の会						
1校時			音楽	湯本小学校の宝物	たまいれをがんばろう	なかまづくりとかず
			学活	5月の予定 ・運動会	学活	算数
					体育	ブロックをつかって
2校時			国語	鬼遊び 60M走	なかもづくりとかず	田植え踊りをおどろう
				体育	算数	体育
				ひらがなをかこう  本を返却しよう	ブロックをつかって	
業間休み						
3校時			体育	たまいれをがんばろう	鬼遊び 60M走	ひらがなめいじんになろう
				たまいれでおどるおどりをおどろう	体育	国語
4校時			算数	ひらがなめいじんになろう	ひらがなめいじんになろう	校歌 うんどうかいのうたをうたおう
				国語	国語	音楽
				なかもづくりとかず	うたにあわせてあいうえお	
昼休み						
5校時			国語	うんどうかいのうたをうたおう	内科検診	はりきりいちねんせい
				えをみてはなそう	学行	道徳
				しゅくだいってなあに	音楽	
放課後					(市教研教科部会)	
週時数	20		5	5	5	5
国語	5					
書写	0					
算数	3					
生活	0					
音楽	2 1/3					
体育	6					
図工	0					
道徳	1					
学活	1 2/3					
学行	1					
児行	0					
教行	0					

## 【補助資料5】保育参観の手引き

### 保育参観に当たって

#### 目的

- ・特に、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」(10の姿)につながる遊びの中での学びについて、具体的な保育の場面を通して、視点をもって保育を見る経験をし、育ちの見取り方が多様にできるようになることをねらう。

#### 参観の視点

- ・「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」につながる遊びの中での学び

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」

- |                |                        |           |
|----------------|------------------------|-----------|
| ① 健康な心と体       | ② 自立心                  | ③ 協同性     |
| ④ 道徳性・規範意識の芽生え | ⑤ 社会生活との関わり            | ⑥ 思考力の芽生え |
| ⑦ 自然との関わり・生命尊重 | ⑧ 数量・図形，標識や文字などへの関心・感覚 |           |
| ⑨ 言葉による伝え合い    | ⑩ 豊かな感性と表現             |           |

#### メモの取り方(裏面への記入)

- ・年齢と、わかれば名前も書く。
- ・どんな様子か(していること、表情、話した言葉等)、具体的に書く。
- ・その中で、どんな学びをしているのか、読み取ったことを書く。

#### 例

3歳児○ちゃん

砂場で一人で黙々と型抜きをしている。作っては壊すを繰り返す。色の白い砂(乾)→黒い砂(湿)へと場所を移動して繰り返す。

砂の質感の違いを確認しているのか? 試行錯誤を繰り返す姿から、思考力の芽生えにつながると思われる。

4歳児

☆ちゃんは♡ちゃんと同じ紙のスティックを作り、「いっしょだねー」と顔を見合わせニコッと笑う。

同じ物を持つことで仲間意識を感じている。協同性の芽生えや社会生活との関わりにつながる。

5歳児

大型積木を巡って取り合いのトラブルに。

△くん、つかみかかろうとしたが、思いとどまり、□くんを背を向ける。

思いとどまる姿から、道徳性・規範意識の芽生えを感じた。

※10の姿全ては網羅できないと思うので、自分の中で印象的だったこと、興味をそそられた姿などを中心に書いてくださって結構です。

## 第1学年 算数科学習指導案

日 時 令和元年9月10日（火）2校時

児 童 1年1組 28名

指導者 森田 圭子

### 1 単元名 3つのかずのけいさん

（東京書籍「新編あたらしいさんすう1年・上」p.83～86）

### 2 単元の目標

3つの数の加減計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それをを用いることができるようにする。

【関心・意欲・態度】

◎3つの数の加減計算の場面を1つの式に表すことのよさに気付く。

【数学的な考え方】

◎2つの数の加法や減法を基に、3つの数の計算の仕方を考え、表現することができる。

【技能】

◎3つの数の加減計算の場面を1つの式に表し、その計算が確実にできる。

【知識・理解】

◎2つの数の加減計算を基に、3つの数の加減計算ができることを理解する。

### 3 単元の指導計画（単元全4時間）

小単元	時	学習内容	評価規準
(1) 3つのかずのけいさん	1 本時	・3つの数の加法の式の意味とその計算の仕方	技：3つの数の加法の場面を1つの式に表し、計算をすることができる。
	2	・3つの数の減法の式の意味とその計算の仕方	関：問題場面から数量の関係を読み取り、3つの数の減法の場面を1つの式に表そうとしている。 技：3つの数の減法の場面を1つの式に表し、計算をすることができる。
	3	・3つの数の加減混合の式の意味とその計算の仕方	考：2つの数の加法や減法を基に、3つの数の加法混合計算の仕方を考え、説明している。 技：3つの数の加減混合計算ができる。
	4	・ $\square + \square + \square = 10$ になる式を考える活動	考：3つの数の加法計算で、和が10になる式を考え、説明している。

### 4 本時の指導

#### (1) 本時の目標

3つの数の加法の式の意味を理解し、その計算をすることができる。

(2) 授業づくりの3つの視点

〈教材との対話〉

- ・絵を見ながらお話をさせたりお話に合わせてブロックを操作したりすることで、問題の場面についての理解を深める。

〈友達との対話〉

- ・3つの数のたしざんを1つの式に表すことができること、前から順に計算すれば答えを求められることを、話し合いを通して気付かせる。

〈自分との対話〉

- ・今日の学習をふり返りの視点（分かったこと・友達のがんばり）にそってふり返るようにさせる。

(3) 評価規準

B おおむね満足	支援を要する児童への手立て
技：3つの数の加法の場面を1つの式に表し、計算をすることができる。	はじめの2つの数から計算していくことを確かめる。

(4) 展開

過程	学 習 活 動 主な発問 (○) 予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点 (・) 評価 (◇)
つ か む ・ 見 通 す  20 分	<p>1 問題の把握</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">ねこはみんなでなんびきになりましたか。</div> <p>○絵を見て、紙芝居のようにお話をしてみよう。 ○お話に合わせてブロックを動かしましょう。</p> <p>2 課題の設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">3つのかずのたしざんを、けいさんしよう。</div> <p>3 見通し</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・たし算</li> <li>・お話の通りに式に表す。</li> </ul> <p>4 一人学び</p> <p>○式に表してみよう。</p>	<p>・場面が3つあることを確認する。</p> <p>・既習のたし算のお話よりも、増加の場面が多いことを確認させる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>・絵を見ながらお話をさせたりお話に合わせてブロックを操作したりすることで、問題の場面についての理解を深める。【教材との対話】</p> </div>

<p>比 べ る ・ 確 か め る 20 分</p>	<p>5 学び合い</p> <p>○どんな式を作りましたか。 ア・<math>3 + 2 = 5</math>, <math>5 + 4 = 9</math> イ・<math>3 + 2 + 4 = 9</math> ウ・<math>3 + 2 = 5 + 4 = 9</math></p> <p>○1つのお話にあらわしているのはどれですか。 ○アは、どうして、1つのお話ではないのですか。 ○ウは、おかしいところがあります。どこでしょう。</p> <p>○どのように計算しますか。 ・前から順番にたす。</p> <p>6 適用問題</p>	<p>・児童から出なければ、3つの数のたし算も1つの式で表すことができることを知らせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・3つの数のたしざんを1つの式に表すことができること、前から順に計算すれば答えを求められることを、話し合いを通して気付かせる。【友達との対話】</p> </div> <p>◇3つの数の加法の場面を1つの式に表し、計算をすることができる。(観察、ノート)</p>
<p>ま と め る 10 分</p>	<p>7 まとめ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>3つのかずのたしざんも、1つのしきにあらわして、まえからじゅんばんにたす。</p> </div> <p>8 ふり返り</p> <p>9 次時の学習の確認</p>	<p>・学習感想を発表させる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>・今日の学習をふり返りの視点(分かったこと等)にそってふり返らせる。【自分との対話】</p> </div>

## 【補助資料7】「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（湯本小学校）の結果

### I アンケート調査の概要

1	調査名	保幼小の円滑な接続に関するアンケート
2	目的	2年間の取組による幼小接続及びスタートカリキュラムに係る意識等の変容や、資質・能力をつなぐスタートカリキュラムの有効性を検証する。
3	期日	アンケート用紙配付・説明 令和元年10月24日（木） アンケート用紙回収 令和元年11月6日（水）
4	対象	湯本小学校教職員16名
5	方法	質問紙法
6	内容	【補助資料8】参照

### II 調査結果

#### ◆保育参観・校内研修会について（N=16）

4 保育参観の時期や実施形態について（N=16）	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・選べる期間に幅があり、参観しやすかったです。</li> <li>・自分たちの都合のよいときに参観することができてよかったです。</li> <li>・自由に参観することができてよかったです。</li> <li>・実施形態はいいと思います。ホントに短い時間しか参観できませんが、<u>現実的にこの形でいい</u>と思います。</li> <li>・5月の幼稚園の様子を知ることができてよかったです。ただもう少し時間にゆとりがあると<u>もっと見る</u>ことができると思ったので、長期休み等でもよいのかなと思いました。</li> <li>・平常時の業間休みにばたばたと参観させていただきました。じっくり見れず、申し訳なかったです。<u>夏休み、冬休み中（小学校）</u>だといいなと思いました。</li> <li>・参観する場面によって効果が違うのが少し残念だが、現実的だと思う。</li> <li>・ふつうなら大丈夫だと思います。（修学旅行前で、6年はきつかったです。）<u>もう少し期間を長く</u>していただけると助かります。</li> <li>・運動会後である程度小学校の学級も落ち着く頃でよかったです。期間を長くとり、教職員全員が参加可能となりよかったです。新任の先生方も参観し、職員全体で共有できる学びの場として<u>続くとよい</u>。</li> <li>・運動会後なので日程を決めやすかった。実施形態も緩いので、参観はしやすかった。</li> <li>・本校の運動会の後だったので、心穏やかに参観できました。</li> <li>・期間があったので、都合のよい日を選ぶことができてよかったです。</li> <li>・短い時間だったが、行事（検診）も入っていて、遊びだけでなく様々な様子を見ることができた。休み時間でよいと思う。</li> <li>・保育参観の時期はいつでもよい。幼稚園の進める授業を参観したい。</li> <li>・無理のない設定で参加することができました。習字、英語と特色ある活動の時間を見ることができました。小学校で求める姿が想定しやすくなりました。</li> <li>・よい</li> </ul>	

5 保育参観が、幼児期の教育や「10の姿」への理解を深めることにつながったか。（N=16）			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない
3	13	0	0
<b>保育参観をしてみた意見・感想</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由に遊んでいる中にも<u>気付きや発展性を大切に先生方が支援</u>していらっしやって勉強になりました。</li> <li>・「10の姿」という視点で参観すると、<u>幼児期の指導がよりよく見える</u>し、先生方の<u>指導観も理解</u>できる。</li> </ul>			

- ・思考力の芽生えや自立心への芽生えを子供たちの様子から感じ取ることができ、「10の姿」を意識して参観することができた。
- ・保育の仕方や幼稚園児の様子を見ることができてよかったです。読み聞かせを見学したので、小学校との違いを学ぶことができました。
- ・新学年になって1か月程度の園児の様子を見ることができ、スタートカリキュラムを考えていく上での参考になりました。
- ・昨年度参観をして、1年生でもっとできそうだなと感じました。保育園での育ちが素晴らしかったからです。
- ・観点をふまえて参観することは小学校であっても適切な見取りにつながるので、学ぶことは多いと思う。「10の姿」については小学校に入ってからの指導につながるので知っておくべきでよかった。
- ・園で身に付けている（付けようとしている）力を実際に見ること。また同じ「10の姿」であっても、年中・年長・1年生…と現れ方に違うことに気付くことができたと思う。（1学年担任）
- ・昨年、勉強した後すぐに保育園を見に行った時は、なるほどと思いました。参観する時、常にそのシートがあれば、より意識付けになると思います。
- ・年長でできていたことや年長者として育っていた資質が、入学すると見えなくなるように感じるのですが、そこはどうすればいいのか、と考えました。
- ・5月のお誕生日会でしたが、幼稚園の先生の紙芝居の工夫があり、楽しく参観しました。子供たちもよく聞いていました。
- ・保育の実際を見ることで、保育者の言葉や働きかけに対する子供たちの反応がわかるので有意義だった。
- ・子供たちの実態、先生方の指導など知ることができた。（遊具別の細やかなルール、興味のあることを追求させているなど）
- ・書道と英語の時間を参観しました。書道では、友達のやり方をまねてぶんちんの置き方を工夫する子がいて、いいことだな、と思いました。英語では、初めは数人しか歌っていなかったのですが、だんだんにみんなも歌うようになって、ほほえましかったです。
- ・3 協同性 外遊びを終えて、室内に入る際、道具を片付けるのを保育者が指示しなくても運んでいた。数人で協力しながら運んでいたのには感心させられた。

6 昨年度、今年度の校内研修会・保育参観を通して、1年生を見たりかかわったりする時の意識や行動の変化 (N=16)

あった	どちらかといえばあった	どちらかといえばなかった	なかった
5	7	4	0

具体的な意識や行動の変化、かかわりの場面等

- ・「まだできない」ではなく、「できていることは何か」という目で見ようという気持ちに変わった。
- ・幼稚園、保育園の授業を参観することで実態をつかむことができた。その実態をふまえ、1年生へのつながりを意識して子供たちの様子を見ることができた。
- ・ただ幼い子と思うのではなく、幼稚園では最高学年として育ってきた存在として指示・指導することができた。
- ・子供の独り言を今までは「黙って待つことができたらいいね」など発言して直そうとしていたが、注意や無理になくすのではなく、子供の独り言にも耳を傾け、その子の思考を理解しようとできた。
- ・教師側からの一方的な指示ではなく、子供のつぶやきや過去の経験（積み上げ）を汲み取って生かしていこうと感じました。
- ・1年生とのやりとり、相談の中で、「園では、どうだった？」ということを話題にし、そのことプラスαで活動を考えることができた。（1学年担任）
- ・自立心、協同性がどう変わっていくか注目した。
- ・自分なりに抽出していた1年生を、昨年度の様子と比べて観察することができています。
- ・保育園、幼稚園の先生方が、年長時にどのようなことを考えて小学校に向けていただいているのかがわかってよかった。子供たちも小学校に入るということで意欲をもっていたことなど。スムーズな移行は勿論大切だが、ほ

どよいギャップも意欲につながるものだと確信した。

- ・スタートカリキュラムの目指す姿がどのようなものか見ていきたいと思ったので、興味深く1年生の子供たちの様子を見ることができた。
- ・入学時にどんな学習や生活をしているのか知らなかったなので、勉強になりました。
- ・1年担任と幼稚園、保育園の先生達は打合せが充実していると感じましたが、校内では…。
- ・あまりじっくりと1年生と触れ合う機会がなく、これまでの自分の意識や行動の変化にまではなかったように思います。
- ・なかなか1年生と関わる機会が少ないので…

#### 7 校内での関わりを通して、1年生が「10の姿」を発揮していると感じる場面（N=16）

あった	どちらかといえばあった	どちらかといえばなかった	なかった
5	7	4	0

##### 具体的な場面

- ・給食準備のときに、とても手際がよくなり、「先生のは多くしてね。」とか「〇〇君のだから多くていいよ。」と、先生や友達のことも考えながら配膳している子も見られました。
- ・縦割り班活動の中で、リーダーの話をきちんと聞いていること。
- ・縦割り清掃時、自分の役割をきちんとこなしている。
- ・縦割り班清掃の時に、上級生に教えられたり、聞いたりしながら活動していた。
- ・廊下ですれちがうと元気よく挨拶をしたり、掃除中にはきはきと受け答えができるようになってきたと思いました。
- ・研究授業のとき、自分の考えを言葉にしてきちんと発表できていました。ペア学習のときも、自分の考えを話し、お互いに聞き合い、伝え合いができていたと感じました。
- ・児童会の取組や縦割り班活動を通して、きまりを守る必要性を実感できるようになっている。（4 道徳性・規範意識の芽生え）
- ・1年K君、保健室でケガの処置のとき、ズボンを脱いだとき隠すために使ったタオルケットを処置後、「これもたまたまきゃ！」と言ってたたんでいたり、血が付いたズボンを見て、「これ今日家帰ったらめっちゃ洗わないと！」と発言し、自ら健康のため、衛生面に気をつけて行動していた。（1 健康な心と体）
- ・1年A君、心臓二次検診で他校の教室で自習をして検査を待っている際、消しゴムのカスを集めて、自分の筆箱に入れて持ち帰っていた。（4 道徳性・規範意識の芽生え）
- ・学習発表会の取組を通して、自立心、協同性、表現力が育った。
- ・自立心や協同性を発揮していると感じた。
- ・「1年の〇〇さんが2年生にサッカー弱いと言っていたよ。」とよくない言葉遣いを指摘していた。
- ・校内マラソン全員完走
- ・サツマイモの収穫…2年生と楽しみながら仲良く活動した。
- ・運動会や学習発表会など各種行事において、友達と協力し、目標に向かってがんばり、諦めずに最後までやり遂げることができた。（3 協同性）
- ・縦割り班での掃除、遊びで、班長はじめ上学年への親しみをもち、積極的に関わり、喜びを感じている。  
自分の覚えた学習方法や仕事を、困っている友達に伝えている。（1年担任）
- ・なかったというより小学校ではどう表出するか見取ることができなかった。
- ・すみません。意識しながら見ていませんでした。
- ・すみません。あまり1年生と関わる時間がありませんでした。
- ・気付かなかった。

## 8 9月10日の1年生の研究授業を見て、入学時に比べ、育ってきていると感じたこと（n=15）

- ・子供同士の関わり合いの中で学びを深めていけるようになってきていると感じました。
- ・はきはきとした態度。教えあって学ぶ姿。
- ・先生の話をしっかり聞こうとする姿、45分集中して学習している姿。
- ・一人一人が学習に向かう姿勢ができていた。4月当初は廊下を通ると、担任の先生の声だけがよく聞こえてきたが、この頃は、先生と子供の心地よい対話が聞こえてくる。
- ・自分の思いを表出できるようになったと思います。
- ・自分の言葉で考えを話せること。
- ・話す人を見ながら話を聞くこと。
- ・先生や友達の話をしっかり聞いたり、自分の考えをしっかりと伝えたりできるようになっている。（言葉による伝え合い）
- ・学習のやり方を学んで、自分たちで進めていること。
- ・先生の話をよく聞いて指示通り動いていました。算数の授業でしたが、ノートに書く文字数が多かったのですが、一生懸命に書いていました。
- ・みんな先生の話集中して聞き、考えているな、と感じました。
- ・数量や図形への関心あるいは感覚が育ってきている。
- ・座っている姿勢
- ・45分間集中して学習に参加しているなど感じました。
- ・1時間の授業の過程に慣れて、学習を進めることができていた。
- ・座学に慣れてきているようでした。

## 9 次年度からスタートカリキュラムを学校全体で推進するために必要だと思うこと（N=16）

- ・全職員で共通理解すること。
- ・共通理解
- ・職員会議での共通理解
- ・4月の会議で提案があると全体で共通理解できるのかなと思います。
- ・月毎の成長の様子や次の行事のねらいなど、簡単でいいのでお知らせがあると、皆が意識できるのではないかな。
- ・スタートカリキュラムの本実施に向けた共通理解する場の設定、時間の確保。
- ・毎月の職員会議で、幼小接続についての計画を共有するだけでなく、事後の報告もできるとよい。（1学年担任）
- ・全体的に負担がなく、かつ、気軽にスタートカリキュラムの資料を見ることができればありがたいと思います。
- ・「10の姿」、スタートカリキュラム等、用語や進め方の見通しを、いつでも確認（「これってどういうことだっけ？」など）できるようにしておけば、皆で共通理解できると思います。（ほんの一例ですが）
- ・10の姿→スタートカリキュラム→小学校→中学校への流れの中で何がどのように行われてきたのか、記録があるとよいのではないかな。関わる教職員が情報を共有できると思うので。
- ・入学してくる園児の実態把握や、年度末の園での参観。
- ・校内研の1回目で校内研究の1つ（視点）として共有する。
- ・1年生の授業研究とスタートカリキュラムをつなげる。
- ・スタートカリキュラムについての理解度がそろっているとは限らないが、リーダー的な方にどんどん進めていただきながら、歩調を合わせるということが現実的かと思う。会議が増えすぎても大変である。
- ・年間計画の周知、共有、定期的な振り返り
- ・遊びから学びに移行する過程を担当、教務間等で共有すること。いわゆる学習規律を早期に形成できないと、一定の学習内容を学ばせるのが困難になりかねない。小学校の学習に慣れて入ってくる子供たちに応えてあげたい。
- ・学年間の連携。1学年担任の負担軽減。他の学年より、授業や行事の準備、仕掛け作りが大変そう。もっとサポート体制があったほうが良いと思う。副担みたいなの。
- ・保幼1年は準備OKだと思います。1年と他学年の関わりをもつ機会がもう少しあればと思います。
- ・2、3年生の担任との連携も必要だとは思いますが、どこまでできるかは検討する必要がある。

◆スタートカリキュラム委員会メンバーへの調査結果（n＝9）

10 組織を立ち上げたことで意識や行動の変化はあったか（n＝9）			
あった	どちらかといえばあった	どちらかといえばなかった	なかった
6	3	0	0
<p><b>具体的な内容</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ これまでは1学年担任が自分の指導法や学習計画において、一人で工夫してきたことが多かったが、委員会の構成員がはっきり示されたことで、誰と、どのような場面で相談できるのが意識化され、<u>複数の教員の目で進められた</u>。（1学年担任）</li> <li>・ 保育園、幼稚園との交流行事など、様々な行事の際、<u>気にかけるようになった</u>。たまには、声をかけることもできた。</li> <li>・ 1年生が、この時期にどのようなことを学んでいるのかな?と知ることができました。また、小学校に入学したら、全てが1からスタートなのではなく、<u>幼児期に学んできたことからつながっていく</u>ということがわかりました。</li> <li>・ 幼児期の終わりまでに育てて欲しい「<u>10の姿</u>」を意識するようになった。また、幼稚園、保育園と1年生の接続を考えるようになった。（以前は1年生になると急にハードルが高くなる感じだった。）</li> <li>・ 花巻市のスタートカリキュラムを見直し、<u>1年生の4月の指導、支援の方策</u>について考えることができた。</li> <li>・ 学校見学等で来た園児を、<u>次の1年生という意識で見</u>るようになった。</li> <li>・ 1年生の初めのカリキュラムが担任の先生の裁量だけでなく、<u>発達科学に基づいていると理解</u>できた。</li> <li>・ <u>4月の指導計画を気にかける</u>ようになった。1年生の1ヶ月を「10の姿」で見えるようになった。</li> <li>・ 各担当の<u>連絡調整</u>がついた。</li> </ul>			

11 スタートカリキュラム委員会に求められる役割にはどのようなものがあるか（n＝9）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スタートカリキュラムを行う<u>意義や必要性を理解</u>すること。</li> <li>・ 1年生の学校生活に対する<u>全体での共通理解</u></li> <li>・ 全職員がスタカリを意識した指導の共有ができるように</li> <li>・ 作成する際の予備知識、実施の様子についての<u>評価やチェックリスト</u></li> <li>・ スタートカリキュラム作成の<u>分担</u></li> <li>・ 入学当初のスムーズなスタート</li> <li>・ <u>学びの意欲を失わずに学習を進める</u>こと。</li> <li>・ スタートカリキュラム実施を<u>多くの目で見</u>る。</li> <li>・ この2年間積み重ねた成果と課題を明らかにし、<u>精選しながら全職員の共通理解を</u>図っていくこと。</li> <li>・ 1年目で作成・実施したものをベースに何年か<u>実践を重ねる</u>ことでよりよいものができるのではないかと。（1学年担任が変わっていくことで）</li> <li>・ 実態に合ったカリキュラムに<u>修正するための検討</u>（入学前に）</li> <li>・ 次年度への<u>改善策などが協議される場</u></li> <li>・ 幼稚園や保育園と学校をつなぐ<u>コーディネーター的な役割</u></li> <li>・ カリキュラムの実施にかかわる他の<u>関係部署との連絡調整</u></li> <li>・ <u>幼保の小学校への期待度や要望の整理</u></li> </ul>

◆教務主任への調査結果（n＝1）

12 4月26日（金）に保幼小連絡会に参加してみたの感想（n＝1）
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保幼小の先生方が<u>子供の姿を共有</u>していて、実践につながると感じた。</li> </ul>

◆ 1 学年担任への調査結果 (n = 1)

13 現時点で、入学時に比べ、育ってきていると感じること			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いを表すことが難しかった子供たちは、発話できるようになり、声も大きくなり、思いついたことを自然に発表できるようになってきた。<u>困ったことでも、自分から相談できる。</u></li> <li>・自分の思いを聞いてもらいたい気持ちが先走る子供たちは、授業や各種活動を学級全体で作り上げることが意識されるようになり、「あ、今は～するのがいいんだ」と自ら気付いて自制するようになった。</li> </ul>			

14 保幼小連絡会で話題になったことを指導に役立てることができたか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない
1	—	—	—
<b>具体的な事例</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現1年生についての情報。年長時の担任ではなくても、在園時の様子、支援について知りたい情報を得る機会となった。</li> <li>・現年長児の情報。1年間のどの時期に、どのような力を伸ばすための活動がされているか。年間を通して子供の育ちを知ること、園で育てた力を小学校にどうつなぐかが見通せた。</li> </ul>			

15 幼稚園幼児指導要録等を指導に役立てることができたか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない
—	1	—	—
<b>具体的な事例</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「自分の考えを話したり、製作活動をしたりする際、じっくり考えて取り組もうとする姿が見られ、自分なりのペースで取り組めるような状況を作っていくことで、自信をもって話したり表現したりする姿につながっている」といった引継ぎを受け、文章や絵での表現がゆっくりな子だが、<u>安心できるように</u>思いや考えを引き出す会話をしてから取り組ませている。</li> </ul>			
<b>記載事項についての要望等</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子供の具体的な姿は多く書かれているが、その子の力を伸ばすために、<u>どのような関わり</u>がなされてきたのかについても、<u>具体的な記載</u>が多いとよい。</li> </ul>			

16 幼保活動経験連絡シートを指導に役立てることができたか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない
—	1	—	—
<b>具体的な事例</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学級の係を設定したり、図工での絵の具の指導を計画したりする際に、担任が<u>事前に見通し</u>をもって計画を立てることができた。実際の活動に際しても、子供からも聞くが、そうであっても事前把握できてよかった。</li> </ul>			

17 「10の姿」を視点に見取ることで児童理解が深まり、それを指導に役立てることができたか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思う
1	—	—	—
<b>具体的な事例</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい活動を怖がる児童だったが、「伝えたい、わかってほしい」という気持ちがあり、友達や教師との気持ちの共有を喜べる。それにより、実は不安な気持ちも<u>担任が言い直し寄り添う</u>ことで、一緒に挑戦する気持ちで取り組み、課題を解決している。<u>(言葉による伝え合い、協同性、自立心)</u></li> </ul>			

18 思考の流れを生かしたカリキュラムの工夫は主体的に自己を発揮し学びに向かうことに有効だったか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない
1	—	—	—
<b>具体的な事例</b> ・ 図工のローラー遊び。掲示物製作に担任がローラー（絵の具）を使っているのを子供たちに見せ、「やってみよう。色の混ざり方がおもしろい」「こう動かしたら？」と興味・関心を高めたところから、班ごとのローラー遊びを行い、できあがったものを学習発表会の劇の背景（海）にした。そこでの発見・気づきから、個人の作品作りへと発展させた。			

19 児童の姿を生かした学習指導や学習環境は、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことに有効だったか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない
1	—	—	—
<b>具体的な事例</b> ・ 自分の思いや考えを、積極的に話して表現することが苦手な児童が多かったが、多様な表現を見合い、認めることで、絵や文では自由な表現ができるようになってきた。そこで、絵や文で表現したことをもとに、全体へ発表させることを行ってきた。それが自分の考えを伝える喜びを感じさせ、徐々に表現への抵抗感が少なくなってきた。			

20 園での学びを生かす場面を取り入れることは、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことに有効だったか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない
1	—	—	—
<b>具体的な事例</b> ・ 1学期の係を設定する際、「年長さんのときは、みんなのためのどんな当番や係の仕事があったか」を話してもらった。そこから、子供たちは1年生の教室で、あると助かる係についてのアイデアを積極的に出した。また、2学期の係を決める際も、1学期の係をやってみて、係の種類、仕事の内容や人数等、「こうしたほうがよい」という意見を出し合い改善につながった。			

21 友達や教師に認められる場面を取り入れることは、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことに有効だったか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない
1	—	—	—
<b>具体的な事例</b> ・ 帰りの会の「今日のにこにこ」で友達のよさを紹介した。紹介した子、された子同士のやりとりを設定することで、友達との対話への意欲が高まった。それに追随し、学習場面での発言も広がってきた。			

22 自分で考え、判断し行動するプロセスを取り入れることは、児童が主体的に自己を発揮しながら学びに向かうことに有効だったか (n = 1)			
そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	思わない
1	—	—	—
<b>具体的な事例</b> ・ 日常から、答えをすぐに与えず、子供たちが考える場面をつくるよう心がけた。 ・ 学習発表会の劇の内容を話し合った際、「こういうことを伝えたい」「こういう台詞がいいのでは？」ということが、担任が問わない部分まで子供たちからたくさんの意見が挙げられた。			

23 スタートカリキュラムを進める上でポイントと感じたことや気づいた方がよいこと (n = 1)			
あらかじめ意図した計画が必要だが、子供の様子を見取り、柔軟に変えていくこと。			

【補助資料 8】質問紙「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（湯本小学校）

保幼小の円滑な接続に関するアンケート （湯本小学校教員スタートカリキュラム委員用）

総合教育センター 幼小接続研究担当

◆あなた自身のことについてお答えください。

1 お名前		
2 職名・担任学年等	職名	担任学年等
3 1 学年担任の経験回数 (昨年度までの経験)	回	

◆保育参観・校内研修会についてお答えください。

4 今年度、5/20～31の都合のよい業間休みに、ゆもと幼稚園を参観いただきましたが、 <u>時期や実施形態について</u> ご意見・ご感想がありましたらお書きください。
ご意見・ご感想

5 保育参観が、幼児期の教育や「10の姿」への理解を深めることにつながりましたか。次の(ア)～(エ)から当てはまるものを1つ選び、○を付けてください。
(ア) そう思う      (イ) どちらかといえば そう思う      (ウ) どちらかといえば そう思わない      (エ) そう思わない
保育参観をしてみてのご意見・ご感想がありましたらお書きください。

6 昨年度・今年度の校内研修会・保育参観を通して、1年生を見たり関わったりする時に意識や行動の変化はありましたか。次の(ア)～(エ)から当てはまるものを1つ選び、○を付けてください。
(ア) あった      (イ) どちらかといえば あった      (ウ) どちらかといえば なかった      (エ) ない
具体的な意識や行動の変化、関わり場面等がありましたらお書きください。











【補助資料9】 合科的な指導（国語科・生活科・音楽科）「どうぞよろしくの会」の概要

4月20日（土）学習参観日

教室で

「にこにこタイム」

- ・ゲーム「もうじゅうがりにいこうよ」
- ・絵本の読み聞かせ

プレイルームへ移動

国語、生活、音楽の合科的な指導「どうぞよろしくの会」

〈主な活動内容〉

前時までに作成した自己紹介カード5枚のうち4枚を使って相手を見つけて自己紹介し合い、交流する。

〈めあて〉

「友達ともっとなかよしになろう」

〈学習活動の経過〉

○活動の確認

T：自分の名前を教えるときに、こんな言い方はどう？「もりたけいこ！」

C：ちょっと乱暴

C：「～です」って言えばいい。

T：○君が、「好きなものは焼き肉です」って言ったね。それにみんななら、なんて言う？

C：私も焼き肉が好きです、って言う。

C：何焼き肉が好きですか、って聞く。

○「ぞうさんのさんぽ」の曲に合わせて歩き、出会った友達とタッチしてじゃんけん。勝った方から自己紹介カードを使って自己紹介をする。



- ①なまえ
  - ②好きなもの
  - ③あいさつ
- 「どうぞよろしくおねがいます」など

- ①あいさつ
- ②聞きたいことや、お話ししたいこと



○自己紹介の仕方では友達のよかったところをみんなに紹介する。

○男の子にも、女の子にも、違う出身園の子にも自己紹介カードを渡して自己紹介をし合う。

○おうちの人にも自己紹介カードを渡して自己紹介をする。

○ふりかえりをする。

- ・楽しかったこと
- ・これからもっとやってみたいこと

## 【補助資料 10】国語科「あいうえおうたであそぼう」の概要

6月28日（金）5校時

### 国語「あいうえおうたであそぼう」

#### 〈主な活動〉

前時までに自分が作った「あいうえおうた」のお気に入りを紹介し合い、感想を交流する。

#### 〈めあて〉

「あいうえおうたをよもう」

#### 〈学習活動の経過〉

##### ○めあての確認

めあてを何人かが音読→全員で音読

##### ○口の体操のための音読

目と指で教科書を追いながら「あいうえおうた」を教師の後に児童が復唱

##### ○ひらがな表を使って「パソコンピポパ」

教師が「かい」と言ったら、児童が「かい」と言いながらひらがな表の「か」と「い」を指で押さえる。何問か全体で行った後、隣同士で問題を出し合う。

##### ○ひらがな表を読む

廊下側の列と窓側の列で交互に読む（縦に「あいうえお」「かきくけこ」→横に「あかさたな」「はまやらわ」…）

##### ○自作の「あいうえおうた」のお気に入りを選び、読む練習をする。

##### ○隣同士で紹介し合う

読んだら感想を一言もらう。→できたらタッチ。（交代で行う）

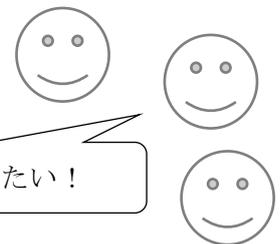
##### ○リレー形式で全員が「あいうえおうた」を発表する。

座席の外側にいる子から渦巻き状にリレー。

最後までつながるかどきどきしながら、みんなでリズムに

乗ってつなげていき、最後の一人が読み終わると…

リクエストでもう一度。



##### ○誰の「あいうえおうた」が楽しかったかを発表する。

## 第 1 学年 算数科学習指導案

児童 男子 12 名 女子 16 名 計 28 名  
指導者 森田 圭子

### 1 単元名 たしざん

（東京書籍「新編あたらしいさんすう 1 年・下」p.2～11）

### 2 単元の目標

1 位数どうしの繰り上がりのある加法計算の仕方を考え理解し、確実にできるようにするとともに、それをを用いることができるようにする。

関：◎既習の加減計算や数の構成を基に、1 位数どうしの繰り上がりのある加法計算の仕方を考えようとしている。

考：◎1 位数どうしの繰り上がりのある加法計算の仕方を考え、ブロック操作や言葉などを用いて表現することができる。

技：◎1 位数どうしの繰り上がりのある加法計算が確実にできる。

知：◎10 のまとまりに着目することで、繰り上がりのある加法計算ができることを理解する。

### 3 単元の指導計画（単元全 13 時間）

小単元	時	学習内容	評価規準
(1) $9 + 4$ のけいさん	1	・ $9 + 4$ の計算の仕方（加数分解）を考えること	関：既習の加減計算や数の構成を基に、 $9 + 4$ などの計算の仕方を考えようとしている。
	2	・ 被加数が 9 の場合の計算の仕方（加数分解）	考： $9 + 4$ などの計算の仕方を考え、操作や言葉などを用いて説明することができる。
	3	・ 被加数が 8 の場合の計算の仕方（加数分解） <b>本時</b>	知：被加数が 8 の場合でも、10 のまとまりをつくれればよいことを理解している。
	4	・ 被加数が 8, 9 の場合の計算の練習	技：加数分解による計算が確実にできる。
	5	・ 被加数が 7 の場合の計算の仕方（加数分解）と練習	技：加数分解による計算が確実にできる。 知：被加数が 7～5 の場合でも、10 のまとまりをつくれればよいことを理解している。
(2) $3 + 9$ のけいさん	2 時間		
(3) かあどれんしゅう	5 時間		
まとめ	1 時間		

### 4 本時の指導

#### (5) 本時の目標

1 位数どうしの繰り上がりのある加法計算で、加数を分解して計算する方法の理解を確実にする。

(6) 授業づくりの3つの視点

〈教材との対話〉

- ・被加数が8であっても、10に対する補数を考えて10のまとまりを作れば計算できるという見通しをもたせる。

〈友達との対話〉

- ・10のまとまりをつくるよさや、被加数が8のときは10に対する補数2を使えばよいことを、話し合いを通して気付かせる。

〈自分との対話〉

- ・今日の学習をふり返りの視点（分かったこと・友達のがんばり）にそってふり返るようにさせる。

(7) 評価規準

B おおむね満足	支援を要する児童への手立て
知：被加数が8の場合でも、10のまとまりをつくればよいことを利用して、計算している。	・板書から、10の補数を考えて10のまとまりをつくる加法計算の仕方に気付かせる。

(8) 展開

過程	学 習 活 動 主な発問 (○) 予想される児童の反応 (・)	指導上の留意点 (・) 評価 (◇)
つかむ・見通す	<p>1 問題の把握</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"><math>8 + 3</math></div> <p>○前の時間の式と違うところは何ですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・9が8に変わった。</li> </ul> <p>2 課題の設定</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"><math>8 + 3</math>のけいさんのしかたをかんがえよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題の理解にあたり、具体的な経験を生かした導入を行う。</li> <li>・前時までの式との違いに着目させ、被加数が変わったことに気付かせる。</li> </ul>
15分	<p>3 見通し</p> <p>○どうすれば、簡単に計算できそうですか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10のまとまりをつくる。</li> <li>・8を10にする。</li> <li>・3を分ける。</li> </ul> <p>○どんな方法で計算しますか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブロック→さくらんぼ計算</li> </ul> <p>4 一人学び</p> <p>○<math>8 + 3</math>の計算の仕方を考えましょう。</p> <p>□□□□□□□□←□□ □</p> <div style="text-align: center;"> <math display="block">\begin{array}{r} 8 + 3 = 11 \\ \textcircled{10} \quad \wedge \\ \quad \quad 2 \quad 1 \end{array}</math> </div>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被加数が8であっても、10に対する補数を考えて10のまとまりを作れば計算できるという見通しをもたせる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">【教材との対話】</p> </div>

<p>比 べ る ・ 確 か め る</p> <p>20 分</p>	<p>5 学び合い</p> <p>(1) ブロック操作 ○なぜ、3を2と1に分けたのですか。</p> <p>○ブロックを動かしながら、ペアで説明 しましょう。</p> <p>(2) さくらんぼ計算 ○なぜ、3を2と1に分けたのですか。</p> <p>6 適用問題 ○<math>8+5</math>を、ブロックやさくらんぼ計算で、 10のまとまりをつかって計算しましよ う。</p>	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・10のまとまりをつくるよさや、被加 数が8のときは10に対する補数2を 使えばよいことを、全体での話し合い を通して気付かせる。 【友達との対話】</p> </div> <p>・10のまとまりをつくる考え方が、被加 数が9の場合と共通していることに気付か せる。</p> <p>・一人が計算の仕方を話すのに合わせて、も う一方にブロックを操作させる。</p> <p>・ブロック操作と、さくらんぼ計算を対応さ せて10のまとまりをつくるよさを確認す る。</p> <p>◇被加数が8の場合でも、10のまとまりを つくればよいことを利用して、計算してい る。</p>
<p>ま と め る</p> <p>10 分</p>	<p>7 学習のまとめ</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <p>まえのかずが8のときも、10のまとまりをつかってけいさんする。</p> </div> <p>8 ふり返り</p> <p>9 次時の学習の確認 ○前の数が7や6、5のときも計算できる か、挑戦してみましよう。</p>	<p>・10に対する補数を考えて加数を分解し10 をつくっていることをおさえる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>・今日の学習をふり返りの視点(分かった こと等)にそってふり返るようにさせる。 【自分との対話】</p> </div>

【補助資料 12】 幼保活動経験連絡シート

平成 30 年度卒園生 経験引き継ぎシート

園名		記入者氏名
遊び	人気の遊び	室内 ( ) 戸外 ( )
	伝承遊び	お手玉・あやとり・こま・メンコ・竹とんぼ・その他 ( )
運動	縄跳び	短縄・長縄
	ボール遊び	
飼育	動物名	子供の関わり方 (世話, 表現や造形等への発展 等)
栽培	植物名	子供の関わり方 (世話, 収穫後の調理, 造形等への発展 等)
掃除	ほうき・ちりとり・ぞうきん・その他 ( )	
当番・係	名称	役割
文字	名前	<input type="checkbox"/> 興味・関心や必要に応じて <input type="checkbox"/> 一斉指導 (方法や内容 )
	ひらがな	<input type="checkbox"/> 興味・関心や必要に応じて <input type="checkbox"/> 一斉指導 (方法や内容 )
歌・楽器	よく歌う歌	
	手遊び歌	
	楽器	カスタネット・すず・トライアングル・鍵盤ハーモニカ・その他 ( )
用具	のり	容器・チューブ・水のり・スティックのり
	絵の具	チューブ・容器に溶かしたもの / 筆・ローラー・その他 ( )

## 【補助資料 13】「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」（幼保職員）の結果

### I アンケート調査の概要

- |   |     |  |
|---|-----|--|
| 1 | 調査名 | 保幼小の円滑な接続に関するアンケート                                   |
| 2 | 目的  | 2年間の取組による幼小接続及びスタートカリキュラムに係る成果や課題等について意見収集をする。       |
| 3 | 期日  | アンケート用紙配付・説明 令和元年10月24日（木）<br>アンケート用紙回収 令和元年11月6日（水） |
| 4 | 対象  | ゆもと幼稚園職員6名，湯本保育園職員3名                                 |
| 5 | 方法  | 質問紙法   |
| 6 | 内容  | 【補助資料 14】参照  |

### II 調査結果

#### ◆保幼小連絡会について（N=9）

##### 3 保幼小連絡会を行ったことで、今年度特によかったこと（n=5）

- ・保幼小交流会の事前打ち合わせがしっかりできたことで、交流会がスムーズに行えたと思う。また、前年度までの経験や反省をもとに、ポイントをつかみ、無理のない計画を立てることができたと思う。
- ・交流等を行った後、すぐに反省、それを生かして次回の計画を立てたことで、今の子供たちの姿を捉え、無理なく進めていけたと思う。
- ・今年度初めて参加したことと、保幼小連絡会に参加する機会がなかったが、入学間もない授業参観に参加し、卒園後の小学校生活スタートの様子が見られたことがよかった。回を重ねる毎に成長し、学校生活に慣れ親しんでいく姿が見て取れて嬉しく感じる。
- ・前年度より参観が増えたので、子供たちの成長した姿を10の姿を通して見ることができて、とてもよかったです。
- ・教師の一方的な授業ではなく、子供自ら考えることを大切に、認めたり、他者との関わりを応援したりする授業が、子供の力となっていることが素晴らしいです。
- ・全ての会に参加できずすみません。  
入学間もない期待と不安が入り交じるデリケートな時期を保幼小で連携を取り合うことは、子供にとっても保護者にとっても安心につながる重要な役割があると改めて感じました。入学前の様子をお伝えしたり、入学後、少しずつ慣れていく様子を見せていただいたことは、共に育ちを応援し、見守ることにつながると思います。

##### 4 保幼小連絡会でさらにやってみたいことや改善点（n=6）

- ・小学校や保育園、幼稚園の行事等の兼ね合いもあるが、積極的にそれぞれの施設に足を運ぶ回数を増やす。
- ・園児たちが、実際に小学校の授業を受けてみる経験（できれば3学期）
- ・土台となる交流会の流れがありながらも、その学年にあった交流会であればよいと思います。
- ・給食試食会をやりたいです。
- ・就学に向けて不安な事の中に給食という話をよく聞きます（保護者から）。実際に入学して、楽しいはずの食事につまづいてしまう子も見られるので、できれば最後の交流等で1年生と一緒に給食を食べて「食べれたよー！」という経験がほしいな、と思っていました。
- ・授業中だけでなく、園から散歩に出かけ、中休みなどの時間に校庭で一緒に遊ぶ時間を設けるなどしてみるのはいかがでしょうか。安全面や他学年に迷惑にならないよう考慮する必要はあるが、気軽に取り組める内容でもあると感じる。
- ・昨年度の反省点が活かされていたので、特にありません。
- ・担当者だけでなく、学校、園全体で連絡会の内容を共通確認し、引継ぎをすることが、今進んでいる大切な流れを止めないことになると考えます。

◆ 6月28日の1年生の授業参観について (n = 3)

5 「10の姿」でどのような伸びが見られたか (n = 3)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 4月の様子とは違って、協同性、文字等への関心・感覚などの伸びを感じました。共通の目的を持って、しっかり集中していました。</li> <li>・ 3協同性…活動の流れを理解し、楽しく参加している。 5 社会生活との関わり…クラスの仲間との関わりを経験している。 9 言葉による伝え合い…自己紹介をしながら、友達との関わりを増やしている。 10 豊かな感性と表現…自分の気持ちを絵で表現し、伝えている。</li> <li>・ 思い切り楽しむ…健康な心と体、豊かな感性、自立心、道徳性</li> </ul>

◆ 10月10日の1年生の公開研究会の授業参観について (n = 3)

6 「10の姿」でどのような伸びが見られたか (n = 3)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ <u>言葉による伝え合い</u>をしながら自分の考えを話し、相手の話も聞くという関わりを多くもつことができるように促しているように感じた。積極的に話している子、相手の話をうなずきながら聞こうとする子、様々な姿から個性が出ているなあと見て取れました。自らの考えを伝えるのに消極的(考えはもっているが)な子の姿も認め、無理強いすることをしないのもよいと感じ、これからの成長も楽しみです。</li> <li>・ <u>思考力の芽生え</u>、<u>協同性</u>、<u>言葉による伝え合い</u>、<u>豊かな感性と表現</u>などの伸びを感じました。友達とのつながりが安定し、しっかり自己表現をしてきた結果が、授業を豊かにしていました。自ら考える、友達と答えを見付ける、先生と自分だけではない授業に感動しました。よく考えている姿、相手と対話している姿をたくさん見ることができました。</li> <li>・ <u>豊かな感性と表現</u>…お互いの発表を聞いて、認めてもらう、相手の気持ちを知る、<u>言葉での伝え合い</u>、<u>協同性</u>、<u>思考力</u>、みんなが楽しんで授業を受けている、<u>自己表現</u></li> </ul>

◆ 今後の保幼小の円滑な接続の推進について (N = 9)

7 次年度からスタートカリキュラムの本実施に向けて、地域全体で推進するために必要だと思うこと (N = 9)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 小学校、保育園、幼稚園、職員間交流や、<u>保幼の現場をもっと知ってもらえるとよい</u>のではないかな。</li> <li>・ 幼児期と児童期をスムーズにつなげるため、スタートカリキュラムについての説明を地域や保護者に分かりやすく<u>伝える場</u>を設けたり、<u>意見交換会</u>などしながら地域全体で見守る体制を作っていけるとよりスムーズにできるのではないかと感じる。</li> <li>・ 子供たちの発達や学びをつなぐためにも、スタートカリキュラムを<u>地域にも発信</u>し、周知していくことが必要になってくると思います。</li> <li>・ 開かれた園作り (例えば園便りを地区の回覧板に入れて回し、どのような活動をしているかを知らせたり、行事に招待したりする)</li> <li>・ 広報紙等で地域の方々にも知らせる。</li> <li>・ 園や学校でのそれぞれの行事等又は取組の様子の<u>見学や参加</u>をできるだけ増やしてみることもよいのかなと思います。</li> <li>・ <u>地域交流</u></li> <li>・ 地域の方々との挨拶</li> <li>・ ボランティア活動</li> <li>・ 高齢者との触れ合いの場や、お母さん方の悩み事等を気軽に話せる場の設定 (園内での) もあるとよいのかなと思います。</li> <li>・ 地域の行事、学校や園行事に、子供や職員が参加し交流をもつ。</li> <li>・ 地域の方々と交流をもつなど、<u>今までにしてきたことを今後も継続</u>することは大切だと考えます。</li> <li>・ <u>研究会</u>を開き、教職員の共通理解を図る。</li> </ul>

- ・園内外（校外）の研究会や研修等の参加
- ・子供たちに現れた「今，一瞬」の姿をしっかり受け止められるような，大人側の眼を確認できるような研修会があればいいなと思います。（子供の声が聞こえる，子供の内面が想像できるようなことも含めて）
- ・各園での引継ぎ・・・次年度に向けて，年度が変わっても，前年度の反省を生かして進めていけるように
- ・教師間の共通理解を図る。

【補助資料 14】 質問紙「保幼小の円滑な接続に関するアンケート」(幼保職員)

幼小の円滑な接続に関するアンケート (ゆもと幼稚園・湯本保育園職員用)

総合教育センター 幼小接続研究担当

◆あなた自身のことについてお答えください。

1 お名前		
2 職名・担任年齢等	職名	担当年齢等

◆保幼小連絡会(入学当初、保幼小交流の事前事後、授業参観後等)についてお答えください。

3 保幼小連絡会を行ったことで、今年度特によかったことをお書きください。

4 保幼小連絡会を今後進める上で、さらにやってみたいことや改善点があればお書きください。

◆6月28日の1年生の授業参観についてお答えください。

5 授業参観では、「10の姿」でどのような伸びが見られましたか。伸びが見られたことについてお書きください。

◆10月10日の1年生の公開研究会の授業参観についてお答えください。

6 授業参観では、「10の姿」でどのような伸びが見られましたか。伸びが見られたことについてお書きください。

◆今後の保幼小の円滑な接続の推進についてお答えください。

7 次年度からスタートカリキュラムが本実施となります。地域全体で円滑な接続を推進するために必要だと思うことはどんなことですか。必要だと思うことをいくつでもお書きください。

アンケートは以上です。このアンケートの回答結果は匿名として扱います。集計結果は研究発表会等で公表する場合があります。ご協力ありがとうございました。

【補助資料 15】 第 1 回保幼小交流会指導案

令和元年度 湯本ブロック 第 1 回保幼小交流会

1 ねらい

【年長児】 1 年生との関わりを喜び、楽しく遊ぶ。

【1 年生】 年長児に親しみを持って関わろうとし、話しかけたりなかよく遊んだりする。

2 日 時 令和元年 7 月 1 日（月） 10:30～11:30

3 場 所 ゆもと幼稚園 園庭 （雨天時：遊戯室・すみれ組保育室）

4 連携・接続の視点

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」

(3) 協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

- ▶ 小学校における学級での集団生活の中で、目的に向かって自分の力を発揮しながら友達と協力し、様々な意見を交わす中で新しい考えを生み出しながら工夫して取り組んだりするなど、教師や友達と協力して生活したり学び合ったりする姿につながっていく。

(9) 言葉による伝え合い

先生や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

- ▶ 小学校の生活や学習において、友達と互いの思いや考えを伝え、受け止めたり、認め合ったりしながら一緒に活動する姿や、自分の伝えたい目的や相手の状況などに応じて言葉を選んで伝えようとする姿などにつながっていく。特に、戸惑いが多い入学時に自分の思いや考えを言葉に表せることは、初めて出会う教師や友達と新たな人間関係を築く上でも大きな助けとなる。

子供の学びを見取り指導・支援に生かす実践を行う。これまでの子供の姿を踏まえ、第 1 回交流会の計画を立てる。第 1 回交流会中の子供の姿を見取り、その場での支援に生かしたり、第 1 回交流会の反省会（教師による）で共有して第 2 回交流会の計画に生かしたりする。

5 交流学級

湯本小学校		ゆもと幼稚園		湯本保育園		合計	
1 年生	28 名	すみれ組	19 名	きりん組	11 名	58 名	
男	12 名	男	14 名	男	9 名	男	35 名
女	16 名	女	5 名	女	2 名	女	23 名

6 グループ編成

- ・ 1 年生 1 人と年長児 1～2 人が「なかよしペア」となる。
- ・ 子供一人一人の特徴や発達の様子をもとに、子供が主体的に力を発揮できるような組み合わせを、事前に教師間で相談・決定する。
- ・ 名簿は別紙参照

- 7 指導者 【保】 4・5歳児担任 小原 千鶴子 園長 高橋 美紀子  
 【幼】 5歳児担任 平野 奏子 園長 菊池 幸江  
 【小】 1年1組担任 森田 圭子 ふれあい共育推進員 竹花 菊美

8 服装・持ち物

- 【保】【幼】 園児服, 名札, カラー帽, 上履き, 水筒  
 【小】 私服, 名札, 上履き, 水筒

9 準備物

- 【保】 割りばし (カット済), トイレットペーパー芯, 水筒をまとめておくもの  
 【幼】 新聞紙, トイレットペーパー芯, はさみ, ごみ袋, 水筒をまとめておくもの  
 【小】 丸めた新聞紙, 的 (牛乳パック), セロテープ, マジック, 輪ゴム, トイレットペーパー芯, ガムテープ, 段ボール?, 水筒をまとめておくもの

10 活動の展開

時間	進行担当	主な学習活動	教師の支援・留意点
10:30	森田	1 遊戯室集合・整列  2 あいさつ  3 先生方の紹介 (自己紹介)	・ステージに向かい整列。  ・1年生から  ・ステージ側に立ち, はじから自己紹介 (学校・組・名前程度)
10:35	森田	4 ペアづくり ・園児のとなりに, ペアの1年生が入る ・ペアで手をつなぎ, 待つ。  5 ペアで自己紹介 ・名前 ・好きなもの ・よろしくお願いします	・森田 1年生を幼稚園の列に誘導する。 竹花 1年生を保育園の列に誘導する。 ・小原・平野 ペアの名前を呼んで確認しながら, ペアで手をつながせる。  ・1年生から。年長児は, 名前だけでもいえるとよい。 ・伝えよう, 聞こうとするように支援する。
10:40	小原	6 ふれあい遊び (1) めあてと約束 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">めあて なかよく遊ぼう。</div> ・じゃんけん ・スキンシップ	

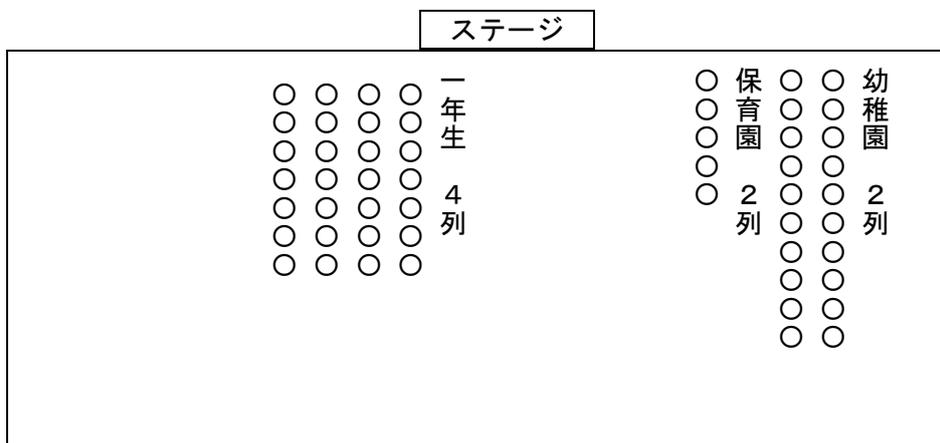
10:45	森田	7 つくってあそぼう (1) ロケットづくり  (2) ロケットで遊ぼう ・晴天時：園庭 ・雨天時：遊戯室 すみれ組保育室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・丸めた新聞紙に、ゴムを付ける。</li> <li>・トイレットペーパー芯に模様を描く。切り込みを入れる。</li> <li>・作っている間に、教師がガムテープでの固定</li> <li>・できたチームから、出発。</li> <li>・トイレは中（すみれ組保育室）</li> <li>・水分補給は各自</li> <li>・関わり合いを促し、楽しく遊べるように支援する。</li> </ul>
11:05 11:15		(3) 集合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭掲揚等に向かって。整列はせず、ペアと一緒にしゃがむ。</li> </ul>
11:15	平野	8 感想とさようなら（ペアで） ・楽しかったことなど  ・ハイタッチ・さようなら ・整列したら各校園へ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1年生から、ペアの友達に伝える。年長児も、お話しできる人は伝える。</li> <li>・伝えよう、聞こうとするように支援する。</li> <li>・校園ごとに整列して、挨拶し、各校園へ</li> </ul>

## 11 事前・事後の活動

- 〈事前〉 【保】【幼】 年長児交流後、「1年生さんとも遊びたいね」「1年生さんも、一緒に遊ぼうと誘おう」
- 【小】 「ゆもと幼稚園・湯本保育園の年長さんから、一緒に遊びましょうとご招待を受けました」
- 【共通】 自己紹介（名前・好きなもの）を、当日、無理のない範囲で話す準備。
- 〈事後〉 【共通】 一緒に遊んで嬉しかった気持ちから、また一緒に活動したいという思いを膨らませ、学級全体で共有する。

## 12 場の設定

【遊戯室 / はじめの隊形】



## 【補助資料 16】 第 2 回保幼小交流会指導案

### 保幼小交流会②指導案（生活科学習指導案）細案

日 時 令和元年 10 月 15 日(火)10:00～11:30  
 場 所 湯本小学校 体育館, その他  
 子 供 湯本保育園きりん組 (男子 9 名 女子 2 名 計 11 名)  
 ゆもと幼稚園すみれ組 (男子 14 名 女子 5 名 計 19 名)  
 湯本小学校 1 年 1 組 (男子 12 名 女子 16 名 計 28 名)  
 授業者 湯本保育園: きりん組担任, 園長  
 ゆもと幼稚園: すみれ組担任, 園長, 教務主任  
 湯本小学校: 1 年 1 組担任, ふれあい共育推進員

#### 1 活動名 「なかよしこうりゅうかいで、もっとなかよし」

#### 2 本時のねらい

	年長児	1 年生
交流のねらい	班での交流を通して小学生との関わりを喜び、小学校入学への期待を膨らませる。	班での交流を通して、年長児の気持ちを考え、優しく接することができる。
連携の視点	お互いのやっていることに関心を向け、情報を伝え合う。 (花巻市「保幼小接続期のカリキュラム」33)	友だちの気持ちを考えながら、自分の思いを伝えたり活動を楽しんだりすることができる (花巻市「保幼小接続期のカリキュラム」63)
目指す子供の具体的な姿	1 年生と一緒に学校探検をして小学校の雰囲気を感じたり、リレー遊びで楽しい気持ちを共有したりして、交流を楽しむ。	年長児との交流を楽しみにし、年長児の気持ちを考えた声のかけ方や行動について考えて交流する。 ※年長児への親しみをもち、進んで話しかけたり遊んだりしようとしている。【関】 ※年長児の気持ちを考え、声をかけたり相談したりしながら活動している。【思】

1

#### 3 子供の学びを見取る視点（「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」より）

##### (1) 本単元で特に期待する姿（囲みは、キーワード）

###### (3) 協同性

友達と関わる中で、互いの思いや考えなどを共有し、共通の目的の実現に向けて、考えたり、工夫したり、協力したりし、充実感をもってやり遂げるようになる。

###### (9) 言葉による伝え合い

先生や友達と心を通わせる中で、絵本や物語などに親しみながら、豊かな言葉や表現を身に付け、経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり、相手の話を注意して聞いたりし、言葉による伝え合いを楽しむようになる。

##### (2) 本時で特に期待する姿のキーワード

	年長児					1 年生									
	共有	目的	共通の	工夫	考え、	協力	充実感	共有	目的	共通の	工夫	考え、	協力	充実感	
言葉による伝え合い	心を通わせる	言葉や表現	豊かな言葉	伝える	言葉で	聞く	注意して	心を通わせる	言葉や表現	豊かな言葉	伝える	言葉で	聞く	注意して	伝え合い

#### 4 班編成（構成人数）

- 交流会①のなかよしペアを 2 組ずつ組み合わせて、1 班とする。
- 子供一人一人の特徴や発達の様子と、交流会①でのペアでの活動の様子をもとに、子供が主体的に力を発揮できるような組み合わせを、事前に教師間で相談・決定する。
- 名簿は別紙

2

5 本時について

(1) 活動の流れ

【保】 ①小原千鶴子 ②高橋園長 【幼】 ③平野奏子 ④菊池園長 ⑤大澤香里 【小】 ⑥森田圭子 ⑦竹花菊美

時間	活動の流れ	1年生		年長児	
		教師の支援 (◆研究に関わる支援)	主な学習活動	教師の援助 (◆研究に関わる支援)	
10:00	<b>1 ペアでこんにちは</b> (1) ペアで手をつなぎ、班ごとに座る。	・隣に年長児が座れるように。 ・1年生がペアに声をかけて連れてくるように促す。 ・ペアを見つけられない1年生があれば、ペアの子と出会うように支援する。 ⑦前回欠席児童を支援する。 ◆ペアと出会った子供から、ペンダントについて話してプレゼントするように促す。 (言葉で伝え) ・全員がペンダントプレゼントまで終わったことを確認する。	・班ごとに整列し、座って待つ。 ・自分のペアの年長児を見つけて。手をつなぎ、自分の隣に年長児を座らせる。 「〇〇君、こんにちは。いっしょにすわろうね。」等 ・年長児の首にペンダントをかける。 「かわいいハートを付けたよ。」等 ・全員揃うまで、ペアで楽しくお話をしたり、じゃんけんをしたりして待つ	・外靴を、1年生下足箱下段に入れる。 ・体育館の壁際に水筒等を置き、1年生の前まで進む。 ・ペアの1年生について行き、一緒に座る。 ・ペンダントをもらう。「ありがとう」。 (言葉で伝え)	・水筒等は体育館壁際に置く。 ◆不安や緊張を感じている子供に寄り添い、安心して活動が始められるようにする。 ◆お話しやお礼をしている子供に共感の言葉を掛ける。 (言葉で伝え)
10:05	<b>2 はじめの会</b>	・進行の支援。	・班長会が、司会進行。	・	

3

	(1) はじめのあいさつ (2) 先生のお話 (高橋園長) (3) 先生方の紹介 (自己紹介)	・子供たちの前に1列に並び、自己紹介をする。	もっと仲良くなるよう。 ・園長先生のお話を聞き、年長児へ進んで関わろうとする気持ちを高める。	・園長先生のお話を聞き、交流への期待を高める。	⑥年長児・1年生が、それぞれの立場で楽しく交流できるように、お話をする。 ・子供たちの前に1列に並び、自己紹介をする。
10:10	<b>3 班でなかよし</b> (1) 自己紹介をする。 (2) ふれあい遊びをする。 ・「なべなべそこぬけ」 ・3回程度	⑧班で円座になり、名前を紹介し合うように促す ◆1年生が年長児に優しく話しかけリードできるように声をかける。 (伝え合い) ◆積極的に関わっている姿を認めたり、関わりが持てない班に声をかけたりする。 (共有) (心を通わせる)	・班内で1年生から自己紹介をし、年長児にも自己紹介を促す。 「1年の〇〇です。よろしくおねがいます。お名前を教えてね。」等 ・年長児を誘い、一緒に遊ぶ。	・班の友達に、自分の名前を話す。 ・1年生と楽しく遊ぶ。	◆伝えよう、聞こうとするように支援する。 (言葉で伝え) ④「なべなべそこぬけ」をする。(ペアで、班で) ◆積極的に関わっている姿を認めたり、関わりが持てない班に声をかけたりする。 (共有) (心を通わせる) ④班の友達とも仲良くなれたことに触れる。

4

10:20	<p><b>4 学校探検</b></p> <p>(1) めあてと約束を知る。</p> <p>(2) 探検場所の確認</p> <p>(3) 校内を探検する。</p>	<p>⑧めあてと活動の仕方の確認</p> <p>⑧トイレの水洗リモコンの使い方（水の流し方）を説明する。</p> <p>◆カードを年長さんに渡し、案内する教室を教えさせる。 言葉で伝え</p> <p>・戻ってくる時刻を知らせる。 ・担当の教室へ移動する。</p> <p>⑧体育館～フリー ～早めに体育館へ ⑧音楽室～階段上</p> <p>⑧1班から順に出発させる。 ◆年長児のことを考えた言動を認めたり促したりするように声をかける。 考えたり、工夫したり 協力 伝え合い</p>	<p>【年長児】 1年生さんのお話をよくきいて、小学校のことを知ろう。 【1年生】 年長さんが分かるように、優しく教えよう。</p> <p>・年長児に、4つの教室を教える。</p> <p>・呼ばれた班は、ペアの手をつなぎ、出発する。 ・年長児に合わせた行動や道順、迷惑にならない歩き方を考えながら探検する。 ・各教室や年長児に質問されたことについて説明をする。</p>	<p>・班の1年生の案内で出発する。 ・1年生の説明を聞き、学校の様子を知る。 ・分からないことや知りたいことを、1年生に尋ねる。</p>	<p>・お話を聞けるように支援。</p> <p>・担当の教室へ移動する。</p> <p>○保健室～階段下 ○図書室～階段上 ○1年教室～階段下 ～1年前トイレ ○ふれあいの間～トイレ ○パソコンルーム</p>
-------	---	---	--	---	--

5

10:45	<p>(4) 体育館に戻って待つ。</p> <p>(5) 学校探検を振り返る。</p>	<p>◆積極的に関わっていない班には、各教室にある物やできることに目を向けさせ、知りたいことや伝えたいことを引き出す。 伝え合い</p> <p>・全員がゴールしたか確認する。</p> <p>⑧◆学校探検のめあてを、挙手で振り返る。 (充実感)</p> <p>⑧リレー並びへ移動の指示をする。</p>	<p>・年長児がシールを貼れるようにする。 ・ゴールする前に、トイレで用を済ませる。</p> <p>・体育館に戻ったら、年長児用カードをかごに入れる。 ・水分補給をする。 ・班の席に座り、年長児をリードして、なぞなぞやしりと手遊び等で遊んで待つ。</p>	<p>・自分の探検カードにシールを貼る。</p> <p>・水分補給をする。 ・1年生と一緒に座り、遊んで待つ。</p>	<p>◆分からないことや知りたいことは、班の1年生に聞くように促す。 言葉で伝え ◆楽しさや驚きに共感した声掛けをする。 共有 心を通わせる</p> <p>・集めた探検カードを受け取る。 (教師が持ち帰る) ○コーンを用意する。</p>
10:50	<p><b>5 リレー遊び</b></p> <p>(1) めあてを確認する。</p> <p>(2) 1回目のリレーを行う。 ・手つなぎ (ペア)</p> <p>(3) 2回目のリレーを行う。</p>	<p>⑧リレーのめあてを確認する。</p> <p>⑧リレー中、音楽をかける。 ◆年長児のことを考えた言動を認めたり促したりするように声をかける。 考えたり、工夫したり 協力 伝え合い</p>	<p>力を合わせて、楽しく走ろう。</p> <p>・実際にリレーをやって見せる。 ・友達や年長児に声をかけ、協力してリレーをする。</p>	<p>・リレーのやり方を聞く。 ・班の友達と一緒にリレーを楽しむ。</p>	<p>◆楽しさや頑張りを感じた声掛けをする。 共有 心を通わせる</p> <p>・支援が必要な場合は、教師も一緒に走る。</p>

6

	(4) 班で作戦を考える。 (5) 3回目のリレーを行う。 (6) リレー遊びを振り返る。	◆リレー遊びのめあてを挙手で振り返る。 (充実感) はじめの並びへ移動の指示をする。	・走り方を工夫し、年長児にアドバイスする。	・走り方を聞いたり考えて3回目を楽しみにする。	
11:10	<b>6 おわりの会</b> (1) 感想発表 ・ペアで ・代表発表 (2) 校長先生のお話	㊦ペアで、楽しかったことを話し合うように促す。 ◆感想を伝えられない子供には、今日の活動を想起させる。 (伝え合い) ㊦挙手した子供の中から、代表で発表するペアを指名する。 ◆代表の感想を聞き、楽しい気持ちを共有できるようにする。 (共有) ◆校長先年長児の気持ちを考えた交流について充実感を持つような内容 (充実感)	・班長会が進行する。 ・ペアの年長児に、自分の楽しかったことを伝え、年長児の感想も促す。 ・指名された班は前に出て感想を話す。 ・校長先生のお話を聞き、年長児との交流について充実感をもつ。	・1年生の感想を聞き、自分の楽しかったことを伝える。 ・同じ班の1年生に続いて感想を話す。 ・校長先生のお話を聞き、小学校生活への期待を高める。	◆感想を伝えられない子供には、代弁するなどの支援をする。 (共有) (心を通わせる) (言葉で伝え) ◆代表の感想を聞き、楽しい気持ちを共有できるようにする。 (共有) ・集中して聞けない子供のそばに行き、一緒に話を聞く。

7

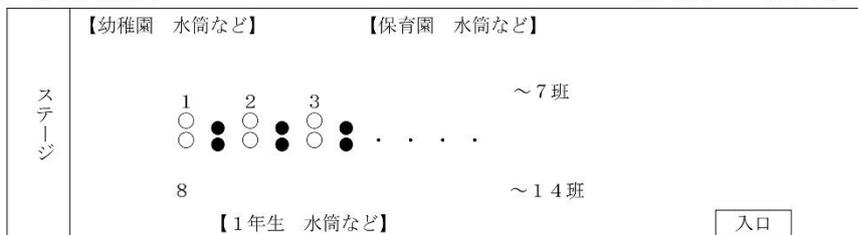
11:30	(3) おわりのあいさつ (4) お見送り	・年長児の後から、1年生を昇降口に誘導する。	・挨拶をしたり声をかけたらしながら笑顔で見送る。	・挨拶をし、園に帰る。	・荷物を持ち、園ごとに整列し、昇降口へ誘導する。
-------	--------------------------	------------------------	--------------------------	-------------	--------------------------

(2) 場の設定

ア はじめとおわり

○年長児

●1年生



イ リレー遊び



(3) 服装・持ち物

8

【保】【幼】 園児服, カラー帽, 上履き (上履き入れ), 水筒

【小】 紅白帽, 探検カード, ペンダント, 水筒

(4) 準備物

【小】 シール, 教室表示, CD, ラジカセ, マイク, コーン (4), リレー用フープか棒,  
トイレ水洗リモコン, 電子ホイッスル, 移動黒板 (次第), カード回収用かご

6 事後活動について

【保】【幼】

- ・交流会を振り返り, 1年生との交流で感じた楽しさや小学校入学への期待感などを, 学級で共有する。
- ・ペアの1年生に, 学習発表会の応援メダルを作って贈る活動へつなげたい。

【小】

- ・交流会を振り返り, 年長児の気持ちを考えながら関わったことで感じた喜びや, なかよし交流会で年長児ともっと仲良くなった充実感などを, 学級で共有する。
- ・学習発表会の劇の予行練習へ年長さんを招待し, 観劇してもらう活動へつなげたい。

## 【補助資料 17】令和元年度湯本ブロック保幼小連携年間反省

### 令和元年度 湯本ブロック保幼小連携 年間反省

- 1 目的 今年度の湯本ブロック保幼小連携について振り返り，来年度の連携へ向けて方向性を話し合う。また，交流活動を通して子供に育った力や，これから期待する姿について共有する。
- 2 日時 令和元年 11 月 1 日（金） 14:45～15:45
- 3 会場 湯本小学校 1 年 1 組教室
- 4 出席者 湯本保育園 4・5 歳児担任 小原 千鶴子 先生  
ゆもと幼稚園 5 歳児担任 平野 奏子 先生  
湯本小学校 1 年 1 組担任 森田 圭子
- 5 次第
  - (1) 開 会
  - (2) 年間の活動反省（回数・期日・内容・時間・その他）
    - ア 交流会の設定について
    - イ 連絡会の設定について
      - (ア) 学習参観・参観後の意見交換
      - (イ) 年間計画・反省
      - (ウ) 交流会前後の計画・反省
    - ウ 保育参観（ニコニコ先生体験）・給食参観（花巻市）
    - エ その他
  - (3) 子供に育った力，これから期待する姿
    - ・連携の視点  
年長児：お互いのやっていることに関心を向け，情報を伝え合う。  
(花巻市「保幼小接続期のカリキュラム」33)  
1 年生：友だちの気持ちを考えながら，自分の思いを伝えたり活動を楽しんだりすることができる。  
(花巻市「保幼小接続期のカリキュラム」63)
    - ・「10 の姿」
  - (3) 協同性  
友達と関わる中で，互いの思いや考えなどを共有し，共通の目的の実現に向けて，考えたり，工夫したり，協力したりし，充実感をもってやり遂げるようになる。
  - (9) 言葉による伝え合い  
先生や友達と心を通わせる中で，絵本や物語などに親しみながら，豊かな言葉や表現を身に付け，経験したことや考えたことなどを言葉で伝えたり，相手の話を注意して聞いたりし，言葉による伝え合いを楽しむようになる。
- (4) 保幼小教職員のパートナーシップ
- (5) そ の 他
- (6) 閉 会

令和元年度 湯本ブロック保幼小連携 内容一覧

日 程	時 間	区 分	名 称・内 容 等
4月11日(木)	14:00～ 16:30	□年間計画 (花巻市)	花巻市幼保小連携研修ブロック会議— ・湯本ブロックの今年度の連携についての計画
4月20日(土)	9:30～ 10:30	(花巻市)	湯本小学校学習参観 ・幼稚園・保育園教職員による卒園児の就学先小学校の参観
4月26日(金)	16:00～ 16:30	◆参観後	第1回湯本ブロック保幼小連絡会 ・幼稚園・保育園教職員による1年生学習参観後の意見交換
5月21日(火) ～31日(金)	10:00～ 10:20	◇理解推進	ゆもと幼稚園保育参観 ・湯本小学校全職員による、保育参観
6月12日(水)	15:00～ 16:00	■交流会前後①	第2回湯本ブロック保幼小連絡会 ・保幼小交流会①計画
6月21日(金)		♡交流会 (保幼)	保幼小交流会 ・湯本保育園・湯本幼稚園の年長児の交流会
6月24日(月)		(花巻市)	湯本保育園保育参観 ・1学年担任による、保育参観
6月28日(金)	13:45～ 15:30	◆参観後	第3回湯本ブロック保幼小連絡会 ・幼稚園・保育園教職員による1年生学習参観後の意見交換
7月1日(月)	10:30～ 11:30	♡交流会 (保幼小) ①	保幼小交流会①：ペアによる自由遊び
	15:00～ 16:00	■交流会前後②	第4回湯本ブロック保幼小連絡会 ・保幼小交流会①反省
9月3日(火)	15:00～ 16:00	■交流会前後③	第5回湯本ブロック保幼小連絡会 ・保幼小交流会②計画 (グループづくり)
10月10日(木)	午後	◇理解推進	学校公開研究会 ・幼稚園・保育園教職員による1年生学習参観 及び研究会参加
10月11日(金)	15:00～ 16:00	■交流会前後④	第6回湯本ブロック保幼小連絡会 ・保幼小交流会②最終打ち合わせ
10月15日(火)	10:00～ 11:30	♡交流会 (保幼小) ②	保幼小交流会②：グループによる学校探検 リレー遊び等
	15:00～ 16:00	■交流会前後⑥	第7回湯本ブロック保幼小連絡会 ・保幼小交流会②反省
11月1日(金)		♡交流会 (保幼小) ③	幼保小交流会③：1年生による劇等を年長児が鑑賞 (学習発表会予定)
	14:45～ 15:45	□年間反省⑦	第8回湯本ブロック保幼小連絡会 ・年間反省
11月7日(木)		(花巻市)	湯本小学校給食参観
11月8日(金)		(花巻市)	湯本保育園給食参観・ニコニコ先生体験
11月12日(火)		(花巻市)	ゆもと幼稚園給食参観

【補助資料 18】平成 31 年度湯本小学校第 1 学年スタートカリキュラム（週計画）見直し後

第 1 週	テーマ	がっこうだいすき					
	ねらい	1年生になったことや新しい出会いを喜び、楽しい気持ちで過ごす。					
	月日	4月1日(月)	4月2日(火)	4月3日(水)	4月4日(木)	4月5日(金)	4月6日(土)
	始業前						
	朝活動						
	朝の会						
	1校時						
	2校時						入学式 ・靴箱、ロッカー、座席 ・返事、起立、礼  学行
	業間休み						
	3校時						今日から1年生 ・担任紹介  学活
	4校時						
	昼休み						
	5校時						
	放課後						
	週時数						2
	国語						
	書写						
	算数						
	生活						
	音楽						
	体育						
	図工						
	道徳						
	学活						1
	学行						1
	児行						0
	教行						0

第 2 週	テーマ	がっこうだいすき					
	ねらい	1年生になったことや新しい出会いを喜び、楽しい気持ちで過ごす。					
	月日	4月8日(月)	4月9日(火)	4月10日(水)	4月11日(木)	4月12日(金)	
始業前		・ランドセルをロッカーへ ・読書・お絵描き等		・ランドセル・提出物 ・読書・お絵描き等			
朝活動		【[ここにこタイム] うたでさんぽ 手遊び(おちたおちた・ とんだとんだ) 先生の紹介		臨時安全指導		【[ここにこタイム] リズムに合わせて アブラハムの子	
朝の会				【[ここにこタイム] リズムに合わせて		【[ここにこタイム] ゲーム	
1校時		音楽 歌「さんぽ」 生活 ●教室の周りを探検しよう ・身近な環境に慣れる トイレ・流し場 ●先生となかよし・おとなり となかよし ・健康観察		音楽 アブラハムの子 絵本「キャベツくん」 音楽 健康観察		音楽 じゃんけん列車 絵本「うんこダスマン」 【関連】 *トイレタイム 歌「さんぽ」	
2校時		学活 ●学校の生活 ・連絡帳 ・帯の支度 ・靴箱、傘立て ・挨拶		生活 ●学校の生活 ・一日の予定 ・道具箱の使い方 図工 ●すきなものなあに ・クレパスでかいてみよう		国語 【関連】 ●どうぞよろしく ●あかるいあいさつ 道徳 前日の「すきなものなあに」の絵を生かして 換抄 合科的	
業間休み							
3校時		下校指導①		下校指導②		下校指導③ 生活 ●おいしいきゅうしょく ・栄養士の先生こんにちは ・配膳室にいこう ・調理師さんこんにちは	
4校時						生活 ●おいしい給食 ・給食の準備をしよう ・おいしいおかずがたくさん だね ・歯磨きもできるよ	
昼休み							
5校時						下校準備 ・週末の持ち帰り	
放課後							
週時数	10	2		2		2	
国語	1 1/3						
書写	0						
算数	0						
生活	3 1/3						
音楽	1 2/3						
体育	0						
図工	2/3						
道徳	1						
学活	2						
学行	0						
児行	0						
教行	0						

第	テーマ	がっこうだいすき						
3	ねらい	身の回りの施設の使い方を確かめながら物理的環境に慣れるとともに、先生や友達とふれあい仲良く過ごす。						
週	月日	4月15日(月)	4月16日(火)	4月17日(水)	4月18日(木)	4月19日(金)	4月20日(土)	
始業前								
朝活動		【にこにこタイム】 好きな食物(健康観察) ・1年生を迎える会の歌「1年生になったら」 ・手遊び「こどもとこどもが」	【にこにこタイム】 健康観察 ・もうじゅうがりにいこうよ	【にこにこタイム】 健康観察 ・1年生を迎える会の歌		【にこにこタイム】 健康観察 ・じゃんけん列車	【にこにこタイム】 ・手遊び「おちたおちた」	
朝の会			1年生を迎える会の歌	校歌	【にこにこタイム】 ・外遊び(鬼ごっこ)			
1校時	音楽	絵本「ねえ、どれがいい?」	生活	朝の会をしよう	国語	朝の会をしよう	国語	絵本「へんしんトンネル」
	生活	●小学校の運動着を着てみよう ●1年生になって大きくなったかな ●身体測定ってなに?	算数	●なかまづくりとかず ●算数セットで遊ぼう ●元通り片付けると次に使いやすいね ●教科書を開く	国語	●なかまづくりとかず ●なんているのかな ●どうぞよろしく ●1年生を迎える会で私たちのことを紹介しよう	算数	●なかまづくりとかず ●おいしくない
	学活							どんなおはなしか ●絵本「とのさま1ねんせい」
2校時	学行	●身体測定 ●保健室の先生こんにちは 【関連】 国語:なんているのかな	国語	●わたしのなまえ、かいてみよう ●えんぴつのもちかた ●線なぞり	生活	●どうぞよろしく ●ゲームでなかよし ●おちたおちた ●たべたたべた ●じゃんけん列車	国語	●どうぞよろしく ●名刺をつくらう ●名前を書こう
				生活	●1年生を迎える会にいこう ●6年生が迎えに来るよ ●6年生と整列	国語		(授業参観) ●どうぞよろしく ●自己紹介 ぞうさんのさんぽ
				音楽				
業間休み								
3校時	体育	●ブレイルームでのびのび ・じゃんけん列車 ・音読「あさ」 ・もうじゅうがりにいこうよ	体育	●さんぽ ・1年生を迎える会でわたしたちのことを紹介しよう ・元気な歌を聴かせるよ ・整列	児行	1年生を迎える会 ●小学校の仲間になった ●お兄さん、お姉さんとなかよし	体育	●校庭ってひろいな ・固定施設・遊具遊び
	国語		音楽				生活	●校庭に行こう ・ならんでみよう ・2年生とあるこう
4校時	生活	●おいしい給食 ・給食の準備をしよう	生活	●おいしい給食 ・給食の準備をしよう	生活	●おいしい給食 ・給食の準備をしよう	国語	【関連】 ●みつけたことをはなそう
							生活	●おいしい給食 ・給食の準備をしよう
昼休み								
5校時		下校準備	下校準備	下校準備	下校準備	下校準備	下校準備	下校準備 ・週末持ち帰り
放課後								
週時数	22	4	4	4	4	4	2	
国語	5 2/3							
書写	0							
算数	1 2/3							
生活	7							
音楽	2 2/3							
体育	2 2/3							
図工	0							
道徳	0							
学活	1/3							
学行	1							
児行	1							
教行	0							

第	テーマ	がっこうだいすき				
4	ねらい	学校にいる人や施設に関心をもち、関わろうとする。				
週	月日	4月22日(月)	4月23日(火)	4月24日(水)	4月25日(木)	4月26日(金)
始業前						
朝活動			【にこにこタイム】 ・全身じゃんけん ・じゃんけん列車(全身ジ)	【にこにこタイム】 ・ラジオ体操知ってる？ ・絵本「マフィンおぼさんのぼんや」		【にこにこタイム】 ・校歌 ・線なぞり
朝の会				水曜日はパンの日のお知らせ	【にこにこタイム】 運動会のくじ引き	
1校時			国語 ●どんなおはなしかな ・絵本読み聞かせ 「ちいさいたね」	体育 ●ラジオ体操をしてみよう	体育 ●運動会楽しみだね ・ラジオ体操をしよう	体育 ●かけっこ名人になろう ・ラジオ体操 ・かけっこおもしろいね
			【関連】 ●おひさまににこにこ	国語 ●どうぞよろしく ・たくさん友達になったよ ・もっとなかよくなるうね ●うたにあわせてあいうえお	音楽 【関連】 ●校歌を歌おう	
2校時			図工	学行 交通安全教室 ●安全って大事だね ・安全ってどういうことかな	図工 ●ごちそうパーティーをはじめよう ・ねんどでごちそうをいっぴいつくろう(自習)	学行 ●目や耳はげんきかな ・視力・聴力検査
			学活 【関連】 ●こんな1年生になりたいな			
業間休み						
3校時			体育 ●かけっこ名人になろう ・かけっこ教室(1, 2年)	学活 ●安全って大事だね ・交通安全教室の振り返り ●学校生活の困ったを解決！ ・友達と仲良く遊ぶには 【関連】 ●こんな1年生になりたいな ・学級目標を作ろう	体育 ●かけっこ名人になろう ・整列 ・全身じゃんけん ・もうじゅう狩りに行こうよ ・いろんなかけっこ	生活 ●がっこうを探検しよう ・図書室に行こう ・本を借りよう
						学活 
4校時			生活 ●みんなでがっこうをあるこう ・2年生といっしょ ・朝顔の種をもらったよ	生活 ●朝顔のたねをもらったよ ・どうやって育てるの？	算数 絵本「11びきのねこ」 ●なかまづくりとかず ・おいすくない	学活 ●楽しいお休み ・連休の過ごし方
			生活 ●おいしい給食	生活 ●おいしい給食	生活 ●おいしい給食	生活 ●おいしい給食
昼休み						
5校時					図工 ●おひさまいっぴい	道徳 はりきり1年生 ・今週も頑張ったね
放課後			(家庭訪問)	(家庭訪問)		(保幼小連絡会)
園時数	18		4	4	5	5
国語	1 1/3					
書写	0					
算数	2/3					
生活	3					
音楽	1/3					
体育	4					
図工	3					
道徳	1					
学活	2 2/3					
学行	2					
児行	0					
教行	0					

第 5 週	テーマ	がっこうだいすき				
	ねらい	学校生活の流れを確かめながら友達と一緒に活動しようとする。				
	月日	5月6日(月)	5月7日(火)	5月8日(水)	5月9日(木)	5月10日(金)
始業前	振替休日					
朝活動		応援練習	全校朝会			応援練習
朝の会		【にこにこタイム】			応援練習	
1校時		音楽 ●5月にはこんなことがあるよ ・歌「ゴーゴーゴー」 ●運動会たのしみだね ・運動会の競技	学活 ●湯本小の宝物 ・校歌 ・「田植え踊り」ってなあに	体育 ●玉入れががんばろう ・ルールを決めよう ・勝ったのはどっちかな	国語 ●ひらがなめいじんになろう ・「い」をかこう	
2校時		算数 ●なかもつくりとかず ・かぞえよう ・けいさんドリル	体育 ●「田植え踊り」をやってみよう ・男女別、1、2、3年	算数 ●なかもつくりとかず ・かぞえよう ・ブロックをつかって	体育 ●「田植え踊り」をおどろう ・男女別、1、2、3年	
業間休み						
3校時		体育 ●かけっこ名人になろう ・鬼遊び ・かけっこ	体育 ●玉入れががんばろう ・玉入れで踊る踊りをやってみよう(「チェッチェッコリ」)	国語 ●ひらがなめいじんになろう ・「く」をかこう ●うたにあわせてあいうえお	体育 ●玉入れががんばろう ・「チェッチェッコリ」を楽しくかっこよく ・片付け競争もがんばろう	
4校時		国語 ●ひらがなめいじんになろう ・「つ」をかこう	国語 ●ひらがなめいじんになろう ・「し」をかこう ●うたにあわせてあいうえお	体育 ●かけっこ名人になろう ・整列 ・鬼遊び ・かけっこ ・田植え踊り	算数 ●なかもつくりとかず ・かぞえよう ・ブロックをつかって	
昼休み						
5校時		国語 ●えをみてはなそう ●しゅくだいってなあに	音楽 ●うんどうかいのうたをうたおう ・校歌 ・ゴーゴーゴー ●音楽に合わせてあそぼう ・じゃんけん列車 ・ぞうさんのさんぽ	学行 内科検診	算数 ●なかもつくりとかず ・数えよう ●しゅくだいなあに	
放課後					(市教研教科部会)	
週時数	20		5	5	5	5
国語	5					
書写	0					
算数	4					
生活	0					
音楽	1 1/3					
体育	7					
図工	0					
道徳	0					
学活	1 2/3					
学行	1					
児行	0					
教行	0					

【補助資料 19】平成 31 年度湯本小学校第 2 学年単元配列表

平成 31 年度 花巻市立湯本小学校 第 2 学年単元配列表

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
国語	<p>しんぶんからぼんぼり おはなごころ おはなごころ おはなごころ おはなごころ おはなごころ</p>	<p>たんぽぽのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>	<p>かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた かみゆびのうた</p>
書写													
算数													
生活科	<p>きょうから2年生⑤ 内容(5) (4) (6) ・きょうから2年生⑤ ・きょうから2年生⑥ ・きょうから2年生⑦ ・きょうから2年生⑧ ・きょうから2年生⑨ ・きょうから2年生⑩</p>	<p>きょうから2年生⑥ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑥ ・きょうから2年生⑦ ・きょうから2年生⑧ ・きょうから2年生⑨ ・きょうから2年生⑩</p>	<p>きょうから2年生⑦ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑦ ・きょうから2年生⑧ ・きょうから2年生⑨ ・きょうから2年生⑩</p>	<p>きょうから2年生⑧ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑧ ・きょうから2年生⑨ ・きょうから2年生⑩</p>	<p>きょうから2年生⑨ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑨ ・きょうから2年生⑩</p>	<p>きょうから2年生⑩ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑩</p>	<p>きょうから2年生⑪ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑪</p>	<p>きょうから2年生⑫ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑫</p>	<p>きょうから2年生⑬ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑬</p>	<p>きょうから2年生⑭ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑭</p>	<p>きょうから2年生⑮ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑮</p>	<p>きょうから2年生⑯ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑯</p>	<p>きょうから2年生⑰ 内容(3) (4) (6) ・きょうから2年生⑰</p>
音楽													
図工													
体育													
道徳													
学級生活													
行事等													

★1年生との活動

【補助資料 20】平成 31 年度湯本小学校第 3 学年単元配列表

平成 30 年度 第 3 学年単元配列表

学期	1 学期					2 学期					3 学期		
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
国語	詩を賞しもう② 一 場面のような字を思い浮かべ、音読しよう ・きつぎの橋(①) ・国語辞典の使いかた② ・漢字の音と訓② ・春の楽しみ② 漢字の広場②	詩の中に登場人物を探し出し、その気持ちを言葉で表現しよう⑥ 漢字の広場 1③ 二まとまりをどう考えているか、かんそうを言おう⑦ 漢字の広場② ・こまを賞しむ ・言葉で遊ぼう 俳句を賞しもう② 漢字の広場②	三さいのよさを集めて、まじくする文章を書こう④ ・気になる記号 ・符号など 漢字の広場②② 聞いて楽しもう① 夏の楽しみ② 四読んで考えたことを発表しよう⑥ ・もつすぐ商に	漢字の広場③② 本はだれだち⑤ ・本を使って調べよう ・里山は未来の風景 詩を賞しもう② 五連行を考えながら話し合おう④ 詩を賞しもう② 漢字の広場②	五連行を考えながら話し合おう③ へんとつくり② ローマ字⑤ 一 場面をつくりかき、もとらえて感動をまよせよう⑧ ・ちいちゃんのかげおくり 二 説明のくふうについて話し合おう⑦ ・すがたをかえる大豆 れいをあげてせつめいしよう⑧ ・食べ物のひみつを教えよう⑨	五連行を考えながら話し合おう③ へんとつくり② ローマ字⑤ 一 場面をつくりかき、もとらえて感動をまよせよう⑧ ・ちいちゃんのかげおくり 二 説明のくふうについて話し合おう⑦ ・すがたをかえる大豆 れいをあげてせつめいしよう⑧ ・食べ物のひみつを教えよう⑨	五連行を考えながら話し合おう③ へんとつくり② ローマ字⑤ 一 場面をつくりかき、もとらえて感動をまよせよう⑧ ・ちいちゃんのかげおくり 二 説明のくふうについて話し合おう⑦ ・すがたをかえる大豆 れいをあげてせつめいしよう⑧ ・食べ物のひみつを教えよう⑨	五連行を考えながら話し合おう③ へんとつくり② ローマ字⑤ 一 場面をつくりかき、もとらえて感動をまよせよう⑧ ・ちいちゃんのかげおくり 二 説明のくふうについて話し合おう⑦ ・すがたをかえる大豆 れいをあげてせつめいしよう⑧ ・食べ物のひみつを教えよう⑨	言葉について考えよう④ ・言葉を楽しめる 冬の楽しみ② 詩を賞しもう④ 四 考えの準備めをとらえて、科学習めがたをしよう⑥ ・ありの行列	ありの行列 しりょうから分かったことを、すじみちを立って読もう⑦ ・ありの行列 漢字の広場⑥②	・コンピュータのローマ字入力の ・カンジ―博士の音訓かるた② 五本で調べて、ほうこくする文章を書こう⑧ ・ことわざについて調べよう 漢字の広場⑥②	大いにこつたことばを、自分の言葉で表そう⑩ ・モチモチの木 三年生をふりまわそう② ・わたしの三二ニューズ	
書写	毛筆の姿勢 毛筆で書こう②	縦画と点「下」③ 折れ「日」③ 硬筆に広げよう③	縦画と点「下」③ 折れ「日」③ 硬筆に広げよう③	硬筆に広げよう③ 二 働く人々の仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦	曲がり「つり」③ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	硬筆に広げよう③ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	硬筆に広げよう③ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	硬筆に広げよう③ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	硬筆に広げよう③ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	硬筆に広げよう③ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	硬筆に広げよう③ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	硬筆に広げよう③ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	
社会	1 わたしたちの大好きなまち オリエンテーション① 1 わたしたちのすまじはとどんなまち⑤	1 わたしたちのすまじはとどんなまち⑥ 2 わたしたちの市のよさ オリエンテーション① 1 店で働く人と仕事③	1 わたしたちのすまじはとどんなまち⑥ 2 わたしたちの市のよさ オリエンテーション① 1 店で働く人と仕事③	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦	1 店で働く人と仕事④ 2 工場で働く人と仕事⑦ 2 工場で働く人と仕事⑦
算数	1 かけ算⑩ 2 掛けと時間の求め方② 3 長いものの長さの求め方⑥ 4 わり算⑤ ★考える力をのばそう① ★かたちであそぼう①	2 時刻と時間の求め方② 3 長いものの長さの求め方⑥ 4 わり算⑤ ★考える力をのばそう① ★かたちであそぼう①	4 わり算⑤ 5 たし算とひき算の筆算⑨ ★考える力をのばそう① 6 練習③ ★かたちであそぼう① 7 どれくらい育ったかな 8 チョウを育てよう⑤	7 あまりのあるわり算⑩ 8 大きい数のしくみ③ 9 かけ算の筆算(1) 10 大きい数の割り算① ★どんな計算になるのかな?① 11 小算⑤ 13 円と球②	8 大きい数のしくみ③ 9 かけ算の筆算(1) 10 大きい数の割り算① ★どんな計算になるのかな?① 11 小算⑤ 13 円と球②	9 かけ算の筆算(1) 10 大きい数の割り算① ★どんな計算になるのかな?① 11 小算⑤ 13 円と球②	★考える力をのばそう① 12 重さのたんいとは何か 13 円と球②	★考える力をのばそう① 12 重さのたんいとは何か 13 円と球②	★考える力をのばそう① 12 重さのたんいとは何か 13 円と球②	★考える力をのばそう① 12 重さのたんいとは何か 13 円と球②	★考える力をのばそう① 12 重さのたんいとは何か 13 円と球②	★考える力をのばそう① 12 重さのたんいとは何か 13 円と球②	★考える力をのばそう① 12 重さのたんいとは何か 13 円と球②
理科	1 本とかけの動きを調べよう⑥ 2 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	春のつぼみ③ 2 春のつぼみ③ 3 春のつぼみ③	

学期 月	1 学期				2 学期				3 学期				
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	
音楽	★巻頭② 1 明るい歌声をひびかせよ ③ ④茶つき ⑤春の小川 見つけたよたまたま ① 形や色を楽しもう いつもの場所② 色・形・匂い②	1 明るい歌声をひびかせよ⑤ ⑥茶つき ⑦春の小川 見つけたよたまたま① 形や色を楽しもう いつもの場所② 色・形・匂い②	2 リコーダーをなげよ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	2 リコーダーをなげよ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	3 指のほかにのって ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	3 指のほかにのって ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	4 せんりつのおとこ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	4 せんりつのおとこ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	5 いろいろな音のひびき をかんじよう⑥ ★巻末②	6 日本音楽に親しもう ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	7 日本音楽に親しもう ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	8 日本音楽に親しもう ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	
図工	見つけたよたまたま① 形や色を楽しもう いつもの場所② 色・形・匂い②	切ったかき出しくっつけて② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	立ち上がった絵の世界③ カラフルフレンド④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	うれしかったあの風情④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	切ったかき出しくっつけて② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	立ち上がった絵の世界③ カラフルフレンド④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	うれしかったあの風情④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	切ったかき出しくっつけて② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	立ち上がった絵の世界③ カラフルフレンド④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	うれしかったあの風情④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	切ったかき出しくっつけて② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	立ち上がった絵の世界③ カラフルフレンド④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿	うれしかったあの風情④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿
体育	足踏の運動遊び⑤ (かけっこリレー) 体作り運動③ (体ほぐしの運動) 多様な動きを作る運動④ 体作り運動⑤ (リズムダンス) ゲーム④ (バスボール型ゲーム)	体作り運動② (体ほぐしの運動) 多様な動きを作る運動③ 表情運動⑤ (リズムダンス) ゲーム④ (バスボール型ゲーム)	ゲーム④ (バスボール型ゲーム) 表情① (リズムダンス、表 現) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	歩く泳ぐ運動⑥ 表情① (リズムダンス、表 現) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	表⑤ (リズムダンス、表 現) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	足踏の運動遊び⑤ (小型ハード走) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	足踏の運動遊び⑤ (小型ハード走) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	ゲーム④ (バスボール型ゲーム) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	ゲーム④ (バスボール型ゲーム) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	ゲーム④ (バスボール型ゲーム) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	ゲーム④ (バスボール型ゲーム) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	ゲーム④ (バスボール型ゲーム) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)	ゲーム④ (バスボール型ゲーム) ゲーム⑤ (バスボール型ゲーム)
保健	貝がら あめ玉	金色の魚 ソフトボールで金メダルを 上野由岐子 目の見えない人 アメリカから来たサラさん	見つからないリコーダー 天の川	新かん緑で ひきかえるころは 心にひびくかねの音 六さいのあゆみさん	発本副をかいだげさん エチケットかるた しんぼんは自分たちで 心をつないだ言葉	発本副をかいだげさん エチケットかるた しんぼんは自分たちで 心をつないだ言葉	わらし作り ハチドリのはたとしく メッセージ	わらし作り ハチドリのはたとしく メッセージ	わらし作り ハチドリのはたとしく メッセージ	わらし作り ハチドリのはたとしく メッセージ	わらし作り ハチドリのはたとしく メッセージ	わらし作り ハチドリのはたとしく メッセージ	
道徳	Unit 1 Hello, あいさつをして友達になろう① Unit 2 How are you? こどけんいひが① Unit 3 How many? かぞえてあそぼう① Unit 4 I like blue. 何がすき?②	Unit 1 Hello, あいさつをして友達になろう① Unit 2 How are you? こどけんいひが① Unit 3 How many? かぞえてあそぼう① Unit 4 I like blue. 何がすき?②	Unit 5 What do you like? 何がすき?② Unit 6 ALPHABET アルファベットとなかよし② Unit 7 This is for you. カードをおくろう② Unit 8 What's this? これななに? ②	Unit 5 What do you like? 何がすき?② Unit 6 ALPHABET アルファベットとなかよし② Unit 7 This is for you. カードをおくろう② Unit 8 What's this? これななに? ②	Unit 5 What do you like? 何がすき?② Unit 6 ALPHABET アルファベットとなかよし② Unit 7 This is for you. カードをおくろう② Unit 8 What's this? これななに? ②	Unit 9 Who are you? きみはだれ?②	Unit 9 Who are you? きみはだれ?②	Unit 9 Who are you? きみはだれ?②	Unit 9 Who are you? きみはだれ?②	Unit 9 Who are you? きみはだれ?②	Unit 9 Who are you? きみはだれ?②	Unit 9 Who are you? きみはだれ?②	Unit 9 Who are you? きみはだれ?②
総合	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	基本のすてきを見つけて よつハート1 広域公園探検	
特別活動	・3年生になつて ・学級役員、係の決定 ・学校、学習のきまり	・学校の行き帰り ・運動会への取り組み ・自転車に乗るとき	・学級タイム ・大切な大人の働き ・本の借り方返し方 ・男女の助け合い	・もうすぐ夏休み ・清潔な身なり ・危険な遊び	・2学期を迎えて ・夏休み発表会 ・お祭り	・学んだことを伝えよう (学習発表会) ・目を大切に ・見守りや遠足 ・忘れ物をなくそう ・学級タイム	・風邪の予防 ・自動車 ・学級タイム	・冬休みの暮らし方 ・おしんぼの使い方 ・学級タイム	・3学期を迎えて ・係の見直しをしてみよう ・学級タイム	・6年生を送る会に向けて ・雪道の歩き方、遊戯 ・学級タイム	・6年生を送る会に向けて ・雪道の歩き方、遊戯 ・学級タイム	・6年生を送る会に向けて ・雪道の歩き方、遊戯 ・学級タイム	・6年生を送る会に向けて ・雪道の歩き方、遊戯 ・学級タイム

## 【補助資料 21】 幼小接続運営計画

### 幼小接続運営計画

幼小接続係

#### 1 目標

スタートカリキュラム等の実施と保幼小連携の推進により、幼児期の教育と小学校教育の円滑な接続を目指し、児童一人一人が安心して自己発揮し主体的に学習に取り組む力を育てる。

#### 2 運営の方針

- (1) 幼児期に生まれた資質・能力を生かした教育活動を実施し、入学した児童が安心して主体的に学習に向かい、小学校教育の自覚的な学習へと滑らかに移行するようにする。
- (2) 湯本地区保幼小連携の中心的役割を果たし、幼小の教育の円滑な接続を促進する。

#### 3 運営の重点

- (1) 校内特別委員会を中心とし、保幼小連携やスタートカリキュラム等を校内体制で共有・推進する。
- (2) 第1学年においては、スタートカリキュラムや単元配列表（年間計画）に基づき、生活科を中心とした合科的・関連的な指導の工夫や、弾力的な時間割の設定を行う。
- (3) 湯本地区の保幼小交流事業を計画・実施するとともに、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を視点として年長児や1年生の様子を共有し、連続性のある教育を実施する。

#### 4 具体的運営

- (1) スタートカリキュラム委員会（校内特別委員会）による運営

##### ア 構成員

- ・校長、副校長、教務主任、1～3学年担任、特別支援教育コーディネーター、養護教諭、栄養教諭
- ・第1学年担任が中心となり、その時期に必要な構成員と協議し、運営を行う。

##### イ 主な活動

時期	内容	構成員
4月初旬	◆スタートカリキュラム委員会 ・年間計画の確認	全員
	・単元配列表の確認	1担・2担・3担
	・スタートカリキュラムの作成・確認	1担・教務・特支Co・養教・栄教
4月～5月	・スタートカリキュラムの実施	必要に応じた協力体制
4月20日	・小学校学習参観（授業参観日）	
4月26日（金）	◇保幼小連絡会（学習参観後の意見交換）	1担
6月頃	◇校内研修（幼小接続）	1担
7月頃	◆スタートカリキュラム委員会 ・スタートカリキュラムの評価・改善	1担・教務・特支Co・養教・栄教
11月	◆スタートカリキュラム委員会 ・生活科を中心とした1年生カリキュラムの評価・改善	1担・2担・教務
12月	・年間計画の評価（経営反省）	全員
1月	・保幼小連絡会（新入生引き継ぎ）	1担・教務・特支Co
3月	・単元配列表の評価・改善、引き継ぎ	1担・2担・3担・教務
	・次年度保幼小交流計画	1担・教務

(2) 第1学年のカリキュラムの作成・推進

1・2学年間のつながりや、中学年とのつながりを意識して作成し、また評価・改善して次年度へ引き継ぎ活用していくために、1学年担任の他に2・3学年担任、教務主任と共有されるようにする。

ア 単元配列表（年間計画）

・生活科と他教科等との合科的・関連的な指導の可能性が俯瞰できる単元配列表を作成し、子供の思いや願いの広がりに沿った学習活動の実施のために活用する。

イ スタートカリキュラム

・入学当初は、弾力的な時間割の工夫を行い、週案は第5週程度を作成する。  
・園からの引き継ぎに基づき計画するが、児童の実態に合わせて随時見直しながら実施する。

(3) 保幼小連携

ア 湯本保育園・ゆもと幼稚園の交流の推進

1学年担任が中心となり、湯本保育園・ゆもと幼稚園年長児と1学年児童の交流についての連絡・調整、計画、実施を推進する。

イ 保育参観

湯本保育園・ゆもと幼稚園の保育の様子を参観することにより、子供の発達や学びの連続性や、幼児期の教育と小学校教育のつながりについての理解を深める。

ウ 活動計画

時期	名称等	備考
4月11日 (木)	ブロック会議 (花巻市保幼小連携研修)	交流年間計画
5月下旬 2週間程度	保育参観（全教職員）	ゆもと幼稚園
6月頃	保育参観	湯本保育園
7月	第1回保幼小交流会	生活科単元「年長さんとなかよし」
10月	第2回保幼小交流会	生活科単元「年長さんともっとなかよし」
	保幼小連絡会	交流年間反省
11月頃	給食参観	小学校へ 湯本保育園・ゆもと幼稚園へ
3月	次年度交流計画	

\*保幼小交流会の準備、反省など、適宜、必要な保幼小連絡会を設定する。

5 評価

評価の観点	一学期	学年末
1 校内特別委員会を中心とし、保幼小連携やスタートカリキュラム等を校内体制で共有・推進することができたか。		
2 第1学年においては、スタートカリキュラムや単元配列表（年間計画）に基づき、生活科を中心とした合科的・関連的な指導の工夫や、弾力的な時間割の設定を行うことができたか。		
3 湯本地区の保幼小交流事業を計画・実施するとともに、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を視点として年長児や1年生の様子を共有し、連続性のある教育を実施することができたか。		

## 【補助資料 22】 1年生児童についての保護者アンケート結果

質問：入学以降のお子さんの様子で、成長を感じることを教えてください。(N=26)

### 入学以降のお子さんの様子で成長を感じること (N=26)

- ・朝起きたときからのあいさつ、行動、宿題や運動、たくさんすることに意欲的に取り組む姿が見られます。
- ・宿題やって！準備して！と言わなくても進んでできるようになっています。
- ・毎日朝早起き、夜は 21 時までには寝る生活リズムが整っています。勉強もまだまだできないこともたくさんありますが、本人はやる気が出て自ら進んで学習するようになりました。
- ・幼稚園時代は登園を渋ることが多く、毎日のようにあの手この手で気持ちを切り替えさせ、登園させていましたが(降園時には「楽しかった」と話すにもかかわらず…)小学校に入学以来、登校を渋ることはなく、自分で時計を見て身支度するようになりました。
- ・幼稚園入園の時は「行きたくない！」と泣いて大変だったので心配でしたが、小学校へは今の所、一度も渋ることなく、自分から「行ってきまーす！」とお友達と会えるのを楽しみに出かけていきます。下校後も、すぐに宿題、翌日の時間割をそろえてから遊びます。宿題も、学校で教えてもらったことをちゃんと守ってやっていることがわかります。以前は、少しでも書き間違えたりすると、全てが終わったかのように泣きわめいたりしましたが、入学後は忍耐強くなったと感じます。すぐに新しいお友達もでき、毎日ケガが絶えませんが、勉強も遊びも全力で楽しんでるようです。
- ・自分で机に向かうようになった。音読をするようになったこと。外出時に目に付く文字を(漢字を推測して)よく読むようになったこと。簡単な足し算がわかるようになったこと。これまで以上に気付いたことや気になったことを誰彼かまわず聞くようになってきていること。
- ・朝の支度が段々早くできるようになってきました。まだ忘れ物等いろいろ課題はありますが、自分で持ち物を準備するようになってきたのは成長を感じます。
- ・宿題は、親が言わなくても自分から進んでやっています。朝、早起きマラソンに参加しているためか、前より早く起きるようになりました。
- ・幼稚園に通っていた時は、朝もゆっくりでしたし、食事にもムラがあったのですが、小学校に入ってから、朝起こされなくても 5:30 前に起きたり、雨の日も休まず早起きマラソンに取り組んでいます。早寝早起き朝ご飯完璧です！苦手なことでも最後まで「自分に負けずに」がんばることを伝え続けてきましたが、運動会やマラソンなども大きく成長したのが見て取れました。
- ・がんばる力がついたなあと感じています。眠いけど、宿題、時間割、お風呂…布団に入るまで毎日がんばっています。早起きマラソンや、歩いての登校も、小学校に入ってから始まったことも、できない日もあるけど、毎日続けようとがんばっていてえらいと思います。音読や雲梯も、友達の刺激を受けて回数を増やしたり、手にまめを作っても最後まで行けるように練習をがんばっています。
- ・運動会の時、「今がんばっていることは」という競技で、しゃべってから走るレースがあって、我が子は「今がんばっていることは前ならえです！」と言って、それを今も継続して、一番先頭に並んでいる責任をきちんと果たそうとしている様子が、我が子にとってはよい経験になっていると思いました。列のリーダーとしてきちんと仕事をしている我が子に感心しました。いいぞ！
- ・「やって」から「自分でやる」「がんばる」ことが増えた。手伝いも進んで行うようになった。小学校でのいろいろな体験が新鮮で、一つ一つが自信につながっているようだ。
- ・早起きができるようになった。学校の準備など自分のことを自分から進んでやるようになった。
- ・今でも好き嫌いは多いのですが、初めての物でも食べてみる、少しはがんばって食べてみる、ができるようになってきました。また、学校の準備や宿題を自分からするようになってきたところに成長を感じました。
- ・新しいことを教わることをとても楽しみにして学校に行っています。小学生になったことを自分でも意識して、身支度や学校の準備を意欲的にやっています。
- ・友達できるかな～？と不安がっていましたが、自分から声を掛けて遊べているようで安心しています。学校での係のことなど楽しそうにお話ししてくれています。図書館にも頻繁に通っているようでビックリです。「2冊券もらったよー」と喜んでおりました。何事にも興味をもっているようで、様々な面で成長を感じています。
- ・お友達ができてからは、行きたくないと言っていた学校も(学童も)張り切って行くようになったこと。ご飯をいっぱい食べるようになったこと。疲れて早く寝るようになったこと。
- ・入学の時より子供たち同士の関わり方に成長を感じました。自分から挨拶するようになりました。
- ・おふざけするのは変わらないですが、少し物事を冷静になって考えることができてきたような気がします。今までは「何が何でも今やらなきゃない」とかでしたが、最近は「今これをやるとだめだ」とか「今はこれをやらな」といけな」とか気付けるようになってきた気がします。
- ・以前よりは、自分から挨拶をしてくれるようになりました。自己主張もできるようになってきたと思います。
- ・今まで「読んでー」と言い持ってきていた本を読んで聞かせてくれたり、丁寧な字で手紙を書いてくれたりと、読み書きがどんどん上達していることに驚いています。また曜日も覚えたようで、何も言わなくても自分から進んで道具をそろえるようになったことも大きな成長だと感じています。
- ・保育園の頃より、起床時間が早くなり、がんばって起きているなあと感じています。早寝早起きを心がけて行動してくれるようになりました。いろいろなお友達と遊ぶことで、良くも悪くも、たくさん言葉を覚えたと感じました。(学童に入っているの、お兄さんお姉さんの影響もあると思います。)毎日楽しく学校に行っています。
- ・最初の頃は、歩いて登校するだけでも疲れて大変そうでしたが、最近は、体力も少しずつついてきたようで、学校生活を楽しんでるようです。
- ・「学校に行きたくない」から始めた娘は、月～金までがんばる日、土日は休む日と気持ちを切り替えているようです。給食もおいしく、入学時より 3 kg 太りました。家でも朝は早く、夜も早く寝る生活から、夜は少し遅く(8時半)寝るようになりました。体力も少しずつついてきたと思います。幼稚園の時よりは運動量が減っている気がしますが、家の方で運動を増やしていきたいと思います。

- 早寝・早起き・朝ご飯が定着し、自分から進んで早起きマラソンに参加したり、宿題も帰宅後にはすぐやり、一気に小学生になったなと思っています。借りてきた本を読んで聞かせてくれたりします。学校でのことを聞くのが楽しみです。
- カレーを給食で食べるということで、こぼしたり、ちらかしたりを想定していましたが、思いの外、きれいに食べていました。保育園の時はあった、よだれもいつの間にか無くなって、服も前後反対に着る事が減ってきているように感じます。